

大学番号：公042

注3

[平成30年度設置]

計画の区分：大学の設置

注1

認可

長野県立大学

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

公立大学法人長野県立大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務・経営企画課

職名・氏名 ソウム ケイエイキカク
総務・経営企画課長
オノ マサヒト
小野 政仁

電話番号 026-217-2240

（夜間） （同上）

F A X 026-235-0026

e-mail daigaku@u-nagano.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成30年3月26日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

グローバルマネジメント学部

<グローバルマネジメント学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	14
6. 留意事項等に対する履行状況等	38
7. その他全般的事項	42

健康発達学部

<食健康学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	44
2. 授業科目の概要	48
3. 施設・設備の整備状況、経費	53
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	54
5. 教員組織の状況	55
6. 留意事項等に対する履行状況等	73
7. その他全般的事項	74

<こども学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	76
2. 授業科目の概要	80
3. 施設・設備の整備状況、経費	84
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	85
5. 教員組織の状況	100
6. 留意事項等に対する履行状況等	104
7. その他全般的事項	105

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

公立大学法人長野県立大学

(2) 大学名

長野県立大学

(3) 大学の位置

〒380-8525
長野県長野市三輪8丁目49番7号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(アンドウ クニタケ) 安藤 国威 (平成30年4月)		
学長	(キンダイチ マスミ) 金田一 眞澄 (平成30年4月)		
学部長	(モリモト ヒロミチ) 森本 博行 (平成30年4月)		
学科長等	(モリモト ヒロミチ) 森本 博行 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科 学士(経営学)	経済学関係	4年	170人	年次一人	680人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	170 () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	1.03倍	
志願者数	577 () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	425 () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	209 () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	175 () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.03									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	175 [-] (-)	[-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
4年次	/				[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
計			175 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	175 人	0 人	平成30年度	0 人	人	
平成31年度	— 人	— 人	平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成32年度	— 人	— 人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	— 人	— 人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	175 人	0 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度当初に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要ありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{175} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

2 授業科目の概要

<グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目	英語 Foundations of English I	1①	1			1	2	1			5
	Basic English Communication I	1①	1			1	2	1	1		5
	Foundations of English II	1②	1			1	2		1		5
	Basic English Communication II	1②	1			1	2	1	1		5
	Comprehensive English I	1③	1			1	3	1	1		5
	Academic English Communication I	1③	1			1	2	1	1		5
	Comprehensive English II	1④	1			1	3	1	1		5
	Academic English Communication II	1④	1			1	2	1	1		5
	Comprehensive English III	2①	1			1	3	1	1		5
	Academic English Communication III	2①	1			1	2	1	1		5
	Career English I	2③	1			1	3	1	1		5
	Academic English for Global Mobility I	2③	1			1	2	1	1		5
	Career English II	2④	1			1	3	1	1		5
	Academic English for Global Mobility II	2④	1			1	2	1	1		5
諸外国語	フランス語 I	1-2-3-4①	1			1					5
	フランス語 II	1-2-3-4②	1			1					5
	ドイツ語 I	1-2-3-4①	1								5
	ドイツ語 II	1-2-3-4②	1								5
	中国語 I	1-2-3-4①	1			1					
	中国語 II	1-2-3-4②	1			1					
	スペイン語 I	1-2-3-4①	1			1					
	スペイン語 II	1-2-3-4②	1			1					
日本語	日本語 I	1①	1			1					
	日本語 II	1②	1			1	1				
人文系科目	心理学	1-2-3-4①	2								1
	哲学	1-2-3-4③	2			1					
	倫理学	1-2-3-4④	2			1					
	教育学	1-2-3-4②	2								1
	言語学 I	1-2-3-4①~②	2			1					
	言語学 II	1-2-3-4②	2								
	文学 I (日本文学)	1-2-3-4③	2			1					
	文学 II (中国文学)	1-2-3-4④	2			1					
	文学 III (イギリス文学)	1-2-3-4②	2			1					
	歴史 (近現代)	1-2-3-4①	2								1
	民俗文化論	1-2-3-4③	2			1					
文化人類学	1-2-3-4④	2			1						
音楽	1-2-3-4②	2								1	
社会系科目	国際関係論	1-2-3-4④	2								1
	社会学	1-2-3-4③	2			1					
	憲法	1-2-3-4③	2								1
	経済学入門 I	1-2-3-4①	1			1					
	経済学入門 II	1-2-3-4③	1			1					
	社会保障入門	1-2-3-4③	2								1
系自然・情報	数学的発想	1-2-3-4③	2								1
	生命科学	1-2-3-4③	2								1
	プログラミング基礎	2-3-4③~④	2			1					
	I T活用論	1-2-3-4①~②	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
総合教育科目	英語 Foundations of English I	1①	1			1	2	1			5
	Basic English Communication I	1①	1			1	1	2	1		5
	Foundations of English II	1②	1			1	2		1		5
	Basic English Communication II	1②	1			1	1	2	1		5
	Comprehensive English I	1③	1			1	3	1	1		5
	Academic English Communication I	1③	1			1	1	2	1		5
	Comprehensive English II	1④	1			1	3	1	1		5
	Academic English Communication II	1④	1			1	1	2	1		5
	Comprehensive English III	2①	1			1	3	1	1		5
	Academic English Communication III	2①	1			1	1	2	1		5
	Career English I	2③	1			1	3	1	1		5
	Academic English for Global Mobility I	2③	1			1	1	2	1		5
	Career English II	2④	1			1	3	1	1		5
	Academic English for Global Mobility II	2④	1			1	1	2	1		5
諸外国語	フランス語 I	1-2-3-4①	1			1					
	フランス語 II	1-2-3-4②	1			1					
	ドイツ語 I	1-2-3-4①	1								5
	ドイツ語 II	1-2-3-4②	1								5
	中国語 I	1-2-3-4①	1			1					
	中国語 II	1-2-3-4②	1			1					
	スペイン語 I	1-2-3-4①	1			1					
	スペイン語 II	1-2-3-4②	1			1					
日本語	日本語 I	未開講	1			1					
	日本語 II	未開講	1			1	1				
人文系科目	心理学	1-2-3-4①	2								1
	哲学	1-2-3-4③	2			1					
	倫理学	1-2-3-4④	2			1					
	教育学	1-2-3-4②	2								1
	言語学 I	1-2-3-4①~②	2			1					
	言語学 II	1-2-3-4②	2								
	文学 I (日本文学)	1-2-3-4③	2			1					
	文学 II (中国文学)	1-2-3-4④	2			1					
	文学 III (イギリス文学)	1-2-3-4②	2			1					
	歴史 (近現代)	1-2-3-4①~②	2								1
	民俗文化論	1-2-3-4③	2			1					
文化人類学	1-2-3-4④	2			1						
音楽	1-2-3-4②	2								1	
社会系科目	国際関係論	1-2-3-4③~④	2								1
	社会学	1-2-3-4③	2			1					
	憲法	1-2-3-4①~②	2								1
	経済学入門 I	1-2-3-4①	1			1					
	経済学入門 II	1-2-3-4③	1			1					
	社会保障入門	1-2-3-4①~②	2								1
系自然・情報	数学的発想	1-2-3-4③	2								1
	生命科学	1-2-3-4③	2								1
	プログラミング基礎	2-3-4③~④	2			1					
	I T活用論	1-2-3-4①~②	2								1

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 負担	科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 負担			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
基 盤 科 目	発信力ゼミ	1通	2			18	12	2	2			28	基 盤 科 目	発信力ゼミ	1通	2			18	12	2	2			28	
	デザイン思考	1-2④		2								1	基 盤 科 目	デザイン思考	1-2④		2								1	
	世界の文化と社会Ⅰ	1③		1								1	基 盤 科 目	世界の文化と社会Ⅰ	1③		1								1	
	世界の文化と社会Ⅱ	1③		1								1	基 盤 科 目	世界の文化と社会Ⅱ	1③		1								1	
	象山学	1①~②	2			1	1						基 盤 科 目	象山学	1①~②	2			1	1						
	信州学	1③~④	2									1	基 盤 科 目	信州学	1③~④	2									1	
	情報リテラシー	1通	2									1	基 盤 科 目	情報リテラシー	1通	2									1	
	健康と運動科学Ⅰ	1-2-3-4 ①~②	1			1							基 盤 科 目	健康と運動科学Ⅰ	1-2-3-4 ①~②	1			1							
	健康と運動科学Ⅱ	1-2-3-4 ③~④	1			1							基 盤 科 目	健康と運動科学Ⅱ	1-2-3-4 ③~④	1			1							
	シーズンスポーツ	1-2-3-4通	1			1							基 盤 科 目	シーズンスポーツ	1-2-3-4通	1			1							
グローバル教養ゼミ	3-4通	2			3	5						基 盤 科 目	グローバル教養ゼミ	3-4通	2			3	5							
専 門 教 育 科 目	経営学入門	1①	2			1							専 門 教 育 科 目	経営学入門	1①	2			1							
	政策科学	1②	2			1		1					専 門 教 育 科 目	政策科学	1②	2			1		1					
	マーケティング入門	1④	2				1						専 門 教 育 科 目	マーケティング入門	1④	2				1						
	アントレプレナーシップ論	2①	2			1							専 門 教 育 科 目	アントレプレナーシップ論	2①	2			1							
	ソーシャル・ビジネス論	2③	2			1							専 門 教 育 科 目	ソーシャル・ビジネス論	2③	2			1							
	海外実地研修A	2②	2			12	6	2	1				専 門 教 育 科 目	海外実地研修A	2②	2			12	6	2	1				
	海外実地研修B	2②	2			12	6	2	1				専 門 教 育 科 目	海外実地研修B	2②	2			12	6	2	1				
	海外実地研修C	2②	2			12	6	2	1				専 門 教 育 科 目	海外実地研修C	2②	2			12	6	2	1				
	海外実地研修D	2②	2			12	6	2	1				専 門 教 育 科 目	海外実地研修D	2②	2			12	6	2	1				
	海外実地研修E	2②	2			12	6	2	1				専 門 教 育 科 目	海外実地研修E	2②	2			12	6	2	1				
	海外実地研修F	2②	2			12	6	2	1				専 門 教 育 科 目	海外実地研修F	2②	2			12	6	2	1				
	国内実地研修	2②	2			1							専 門 教 育 科 目	国内実地研修	2②	2			1							
	海外経営経済演習Ⅰ	2①	1			12	6	2	1				専 門 教 育 科 目	海外経営経済演習Ⅰ	2①	1			12	6	2	1				
海外経営経済演習Ⅱ	2③	1			12	6	2	1				専 門 教 育 科 目	海外経営経済演習Ⅱ	2③	1			12	6	2	1					
コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	経営組織論	2①	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	経営組織論	2①	2			1							
	ミクロ経済学	2①	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	ミクロ経済学	2①	2			1							
	ファイナンス入門	2①	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	ファイナンス入門	2①	2			1							
	原価計算入門	2③	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	原価計算入門	2③	2			1							
	アカウンティング入門	2①	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	アカウンティング入門	1③	2			1							
	地方財政論	2①	2					1					コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	地方財政論	2①	2					1					
	行政学	2①	2						1				コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	行政学	2①	2						1				
	社会調査論	2①	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	社会調査論	2①	2			1							
	リーダーシップ論	2④	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	リーダーシップ論	2④	2			1							
	経営戦略論	2③	2					1					コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	経営戦略論	2③	2					1					
	公共哲学	2③	2					1					コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	公共哲学	2③	2					1					
	地方自治論	2③	2						1				コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	地方自治論	2③	2						1				
	民法概論	2③~④	2									1	コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	民法概論	2③~④	2									1	
	キュレーター概論	2③~④	2									1	コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	キュレーター概論	2③~④	2									1	
	長野県の経済と産業	2③~④	2									1	コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	長野県の経済と産業	2③~④	2									1	
	組織行動論	2①	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	組織行動論	2①	2			1							
	グローバル・ビジネス	2④	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	グローバル・ビジネス	2④	2			1							
	経営統計学入門	2④	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	経営統計学入門	2④	2			1							
地方行財政基礎演習	2④	2					2					コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	地方行財政基礎演習	2④	2					2						
行政法	2④	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	行政法	2④	2			1								
コミュニティ・デザイン(概論)	2④	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	コミュニティ・デザイン(概論)	2④	2			1								
地域マーケティング	3②	2									1	コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	地域マーケティング	3②	2										1	
ソーシャル・イノベーション論	3④	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	ソーシャル・イノベーション論	3④	2			1								
地域イノベーション論	3④	2			1							コ ー ス 専 門 基 盤 科 目	地域イノベーション論	3④	2			1								
展 開 科 目	経営史	2③~④	2								1		展 開 科 目	経営史	2③~④	2										1
	企業家論(トップ・マネジメント論)	2③~④	2								1		展 開 科 目	企業家論(トップ・マネジメント論)	2③~④	2										1
	健康マネジメント論	3①	2			1							展 開 科 目	健康マネジメント論	3①	2			1							1
	中小企業論	4①~②	2								1		展 開 科 目	中小企業論	4①~②	2										1
	組織間関係論	3②	2					1					展 開 科 目	組織間関係論	3②	2					1					1
	BOPビジネス概論	3③~④	2								1		展 開 科 目	BOPビジネス概論	3③~④	2										1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任							
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手								
	人材マネジメント論	3③	2	1		1							1	人材マネジメント論	3③	2	1													
	経営情報論	3④	2			1								経営情報論	3④	2			1											
	企業倫理	4①～②	2											企業倫理	4①～②	2													1	
	グローバル・ビジネス演習	4②	2			1								グローバル・ビジネス演習	4②	2			1											
	コーポレート・ガバナンス	4②	2			1								コーポレート・ガバナンス	4②	2			1											
	セルフ・マネジメントと社会イノベーション	2③～④	2										2	セルフ・マネジメントと社会イノベーション	2③～④	2													2	
	ソーシャルビジネス・プランニングⅠ	3①	2										1	ソーシャルビジネス・プランニングⅠ	3①	2													1	
	ソーシャルビジネス・プランニングⅡ	3②	2										1	ソーシャルビジネス・プランニングⅡ	3②	2													1	
	ソーシャルビジネス・プランニングⅢ	3③	2										1	ソーシャルビジネス・プランニングⅢ	3③	2													1	
	ソーシャルビジネス・プランニングⅣ	3④	2										1	ソーシャルビジネス・プランニングⅣ	3④	2													1	
	コミュニティ・デザイン(各論Ⅰ)	3①	2										1	コミュニティ・デザイン(各論Ⅰ)	3①	2													1	
	コミュニティ・デザイン(各論Ⅱ)	3③	2										1	コミュニティ・デザイン(各論Ⅱ)	3③	2													1	
	マーケティングリサーチ	2①	2				1							マーケティングリサーチ	2①	2			1											
	マーケティング論	2③～④	2										1	マーケティング論	2③～④	2													1	
	消費者行動論	4②	2				1							消費者行動論	4②	2			1											
	簿記システム論	2③	2				1							簿記システム論	2③	2			1											
	管理会計Ⅰ	2④	2				1							管理会計Ⅰ	2④	2			1											
	管理会計Ⅱ	3①	2				1							管理会計Ⅱ	3①	2			1											
	財務会計入門	2④	2				1							財務会計入門	2④	2			1											
	財務会計論	3②	2				1							財務会計論	3②	2			1											
経営分析	3②	2				1							経営分析	3②	2			1												
経済学系科目	金融論	2③	2			1							金融論	2③	2			1												
	コーポレート・ファイナンスⅠ	2③	2			1							コーポレート・ファイナンスⅠ	2③	2			1												
	コーポレート・ファイナンスⅡ(応用)	3②	2			1							コーポレート・ファイナンスⅡ(応用)	3②	2			1												
	金融システム論	4②	2			1							金融システム論	4②	2			1												
	国際交通観光ビジネス入門	2③～④	2									1	国際交通観光ビジネス入門	2③～④	2														1	
	産業組織論	2③	2			1							産業組織論	2③	2			1												
	公共経済学Ⅰ	2③	2			1							公共経済学Ⅰ	2③	2			1												
	公共経済学Ⅱ(航空政策)	2④	2			1							公共経済学Ⅱ(航空政策)	2④	2			1												
	マクロ経済学	2④	2			1							マクロ経済学	2④	2			1												
	医療経済学	3①～②	2									1	医療経済学	3①～②	2														1	
	グローバル経済論	3③	2			1							グローバル経済論	3③	2			1												
	環境経済学	4①～②	2									1	環境経済学	4①～②	2														1	
	ビジネス・エコノミクス	4①～②	2									1	ビジネス・エコノミクス	4①～②	2													1		
規制の経済学	4①	2			1							規制の経済学	4①	2			1													
数理統計学	3①	2			1							数理統計学	3①	2			1													
行政・公共政策系科目	企業と法	2①	2			1							企業と法	2①	2			1												
	契約法	3①～②	2									1	契約法	3①～②	2														1	
	労働法	3①～②	2									1	労働法	3①～②	2														1	
	法政策学	3③	2			1							法政策学	3③	2			1												
	商法	3④	2			1							商法	3④	2			1												
	知的財産法	4①～②	2									1	知的財産法	4①～②	2														1	
	比較法制度論	4①	2									1	比較法制度論	4①	2													1		
	金融商品取引法	4②	2			1							金融商品取引法	4②	2			1												
	政治学	2③～④	2									1	政治学	2③～④	2														1	
	公共政策学	3①	2			1							公共政策学	3①	2			1												
	公共政策演習	3②	2			3							公共政策演習	3②	2			3												
	市民参加論	3③	2						1				市民参加論	3③	2					1										
公共経営論	3④	2			1							公共経営論	3④	2			1													
地域社会学	2③	2			1							地域社会学	2③	2			1													
インターンシップ	3②	1			13	6	2	1				インターンシップ	3②	1			13	6	2	1										
ゼミナールⅠ	2通	3			14	6	2	1				ゼミナールⅠ	2通	3			14	6	2	1										
ゼミナールⅡ	3通	4			14	6	2	1				ゼミナールⅡ	3通	4			14	6	2	1										
ゼミナールⅢ	4通	4			14	6	2	1				ゼミナールⅢ	4通	4			14	6	2	1										
卒業研究	4通	8			14	6	2	1				卒業研究	4通	8			14	6	2	1										

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

(記入例)

- ・ 就任辞退のため、「Basic English Communication I」「Basic English Communication II」「Academic English Communication I」「Academic English Communication II」「Academic English Communication III」「Academic English for Global Mobility I」「Academic English for Global Mobility II」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更し、「講師1」から「講師2」に変更。(平成30年1月 教員審査済)
- ・ 教育効果上、言語学Ⅰの後に履修できるよう「言語学Ⅱ」の配当年次を変更
- ・ 担当教員の都合により、「歴史(近現代)」「国際関係論」「憲法」「社会保障入門」の配当年次を変更
- ・ 会計分野の教育効果を高めるため、「アカウンティング入門」の配当年次を変更

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
24科目	133科目	0科目	157科目	科目 []	科目 []	科目 []	科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{157} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考				
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	長野県短期大学と共用 校舎敷地と別地 (自転車約12分)				
	校舎敷地	m ²	31,527.91m ²	m ²	31,527.91m ²					
	運動場用地	m ²	1,400m ²	m ²	1,400m ²					
	小 計	m ²	32,927.91m ²	m ²	32,927.91m ²					
	そ の 他	m ²	7,321.23m ²	m ²	7,321.23m ²					
	合 計	m ²	40,249.14m ²	m ²	40,249.14m ²					
(2) 校舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	長野県短期大学と共用					
	m ² (0m ²)	18,762.76m ² (18,762.76m ²)	m ² (0m ²)	18,762.76m ² (18,762.76m ²)						
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体				
	14室	11室	18室	1室 (補助職員 0人)	2室 (補助職員 0人)					
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数							
	グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科		39 室							
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数 長野県短期大学と共用		
	グローバルマネジメント学部	102,188 [8,975] (100,188 [8,975])	7,572 [1,353] (7,572 [1,353])	13 [10] (13 [10])	745 (745)	2,471 (2,471)	25 (25)			
	計	102,188 [8,975] (100,188 [8,975])	7,572 [1,353] (7,572 [1,353])	13 [10] (13 [10])	745 (745)	2471 (2,471)	25 (25)			
(6) 図書館	面 積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数	大学全体						
	1,554m ²	224	170,910							
(7) 体育館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体			
	771.7m ²	-								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費等・図書購入費・設備購入費は大学全体	
		教員1人当たり研究費等	460千円	460千円	図書購入費	55,626千円	14,000千円	14,000千円		
		共同研究費等	9,500千円	9,500千円	設備購入費	503,374千円	5,400千円	5,400千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費を含む。		
		県内出身者 677千円	536千円	536千円	536千円	- 千円	- 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		大学運営費交付金、雑収入等								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	長野県立大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
≪AC対象学部等≫ グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科	4	170	-	680	学士(経営学)	1.03	平成30年度	長野県長野市三輪8丁目49番7号	
健康発達学部									
食健康学科	4	30	-	120	学士(食健康学)	1.03	平成30年度	同上	
こども学科	4	40	-	160	学士(教育学)	1.03	平成30年度	同上	
大学の名称	長野県短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
多文化コミュニケーション学科							平成16年度	長野県長野市三輪8丁目49番7号	平成30年より学生募集停止
国際地域文化専攻	2	-	-	-	短期大学士(教養)	-			
英語英米文化専攻	2	-	-	-	短期大学士(文学)	-			
日本語日本文化専攻	2	-	-	-	短期大学士(文学)	-			
生活科学科							平成16年度	同上	同上
健康栄養専攻	2	-	-	-	短期大学士(生活科学)	-			
生活環境専攻	2	-	-	-	短期大学士(生活科学)	-			
幼児教育学科	2	-	-	-	短期大学士(幼児教育学)	-	平成20年度	同上	同上

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	金田一 眞澄 (69) <平成30年4月> 言語学 I
専	教授	森本 博行 (68) <平成30年4月> 発信力ゼミ 経営学入門 海外実地研修 A 海外実地研修 B 海外実地研修 C 海外実地研修 D 海外実地研修 E 海外実地研修 F 海外経営経済演習 I 海外経営経済演習 II グローバル・ビジネス グローバル・ビジネス演習 インターンシップ ゼミナール I ゼミナール II ゼミナール III 卒業研究
専	教授	中条 潮 (67) <平成30年4月> 経済学入門 I 発信力ゼミ 海外実地研修 A 海外実地研修 B 海外実地研修 C 海外実地研修 D 海外実地研修 E 海外実地研修 F 海外経営経済演習 I 海外経営経済演習 II 公共経済学 I 公共経済学 II (航空政策) インターンシップ ゼミナール I ゼミナール II ゼミナール III 卒業研究
専	教授	真野 毅 (62) <平成30年4月> 発信力ゼミ 象山学※ 海外実地研修 A 海外実地研修 B 海外実地研修 C 海外実地研修 D 海外実地研修 E 海外実地研修 F 海外経営経済演習 I 海外経営経済演習 II 公共政策演習※ インターンシップ ゼミナール I ゼミナール II ゼミナール III 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	金田一 眞澄 (69) <平成30年4月> 言語学 I
専	教授	森本 博行 (68) <平成30年4月> 発信力ゼミ 経営学入門 海外実地研修 A 海外実地研修 B 海外実地研修 C 海外実地研修 D 海外実地研修 E 海外実地研修 F 海外経営経済演習 I 海外経営経済演習 II グローバル・ビジネス グローバル・ビジネス演習 インターンシップ ゼミナール I ゼミナール II ゼミナール III 卒業研究
専	教授	中条 潮 (67) <平成30年4月> 経済学入門 I 発信力ゼミ 海外実地研修 A 海外実地研修 B 海外実地研修 C 海外実地研修 D 海外実地研修 E 海外実地研修 F 海外経営経済演習 I 海外経営経済演習 II 公共経済学 I 公共経済学 II (航空政策) インターンシップ ゼミナール I ゼミナール II ゼミナール III 卒業研究
専	教授	真野 毅 (62) <平成30年4月> 発信力ゼミ 象山学※ 海外実地研修 A 海外実地研修 B 海外実地研修 C 海外実地研修 D 海外実地研修 E 海外実地研修 F 海外経営経済演習 I 海外経営経済演習 II 公共政策演習※ インターンシップ ゼミナール I ゼミナール II ゼミナール III 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	張 勇 (62) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康と運動科学Ⅰ 健康と運動科学Ⅱ シーズンスポーツ グローバル教養ゼミ
専	教授	宮下 清 (61) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ リーダーシップ論 組織行動論 人材マネジメント論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授	富田 裕子 (59) <平成30年4月>
		Basic English CommunicationⅠ Basic English CommunicationⅡ Comprehensive EnglishⅠ Academic English CommunicationⅠ Comprehensive EnglishⅡ Academic English CommunicationⅡ Comprehensive EnglishⅢ Academic English CommunicationⅢ Career EnglishⅠ Academic English for Global MobilityⅠ Career EnglishⅡ Academic English for Global MobilityⅡ 発信力ゼミ
専	教授	小西 敦 (58) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 行政法 法政策学 公共政策演習※ インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	張 勇 (62) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康と運動科学Ⅰ 健康と運動科学Ⅱ シーズンスポーツ グローバル教養ゼミ
専	教授	宮下 清 (61) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ リーダーシップ論 組織行動論 人材マネジメント論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授	富田 裕子 (59) <平成30年4月>
		Basic English CommunicationⅠ Basic English CommunicationⅡ Comprehensive EnglishⅠ Academic English CommunicationⅠ Comprehensive EnglishⅡ Academic English CommunicationⅡ Comprehensive EnglishⅢ Academic English CommunicationⅢ Career EnglishⅠ Academic English for Global MobilityⅠ Career EnglishⅡ Academic English for Global MobilityⅡ 発信力ゼミ
専	教授	小西 敦 (58) <本人の都合により 就任が遅延>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 行政法 法政策学 公共政策演習※ インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	谷口(安藤)眞由実 (58) <平成30年4月>
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 日本語Ⅱ 文学Ⅱ(中国文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
専	教授	伊 大栄 (57) <平成30年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 地域イノベーション論 コーポレート・ガバナンス インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授	宮崎 紀枝 (57) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康マネジメント論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授	大室 悦賀 (56) <平成30年4月>
		発信カゼミ アントレプレナーシップ論 ソーシャル・ビジネス論 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ ソーシャル・イノベーション論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	谷口(安藤)眞由実 (58) <平成30年4月>
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 日本語Ⅱ 文学Ⅱ(中国文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
専	教授	伊 大栄 (57) <平成30年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 地域イノベーション論 コーポレート・ガバナンス インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授	宮崎 紀枝 (57) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康マネジメント論 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授	大室 悦賀 (56) <平成30年4月>
		発信カゼミ アントレプレナーシップ論 ソーシャル・ビジネス論 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ ソーシャル・イノベーション論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	田村 秀 (55) <平成30年4月>
		発信カゼミ 政策科学※ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習I 海外経営経済演習II 公共政策学 公共政策演習※ 公共経営論 インターンシップ ゼミナールI ゼミナールII ゼミナールIII 卒業研究
専	教授	穴山 梯三 (55) <平成31年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習I 海外経営経済演習II 産業組織論 規制の経済学 インターンシップ ゼミナールI ゼミナールII ゼミナールIII 卒業研究
専	教授	坂 淳一 (55) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II 文学III (イギリス文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
専	教授	臼井 則生 (54) <平成30年4月>
		経済学入門II 発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習I 海外経営経済演習II ミクロ経済学 マクロ経済学 グローバル経済論 インターンシップ ゼミナールI ゼミナールII ゼミナールIII 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	田村 秀 (55) <平成30年4月>
		発信カゼミ 政策科学※ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習I 海外経営経済演習II 公共政策学 公共政策演習※ 公共経営論 インターンシップ ゼミナールI ゼミナールII ゼミナールIII 卒業研究
専	教授	穴山 梯三 (55) <平成31年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習I 海外経営経済演習II 産業組織論 規制の経済学 インターンシップ ゼミナールI ゼミナールII ゼミナールIII 卒業研究
専	教授	坂 淳一 (55) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II 文学III (イギリス文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
専	教授	臼井 則生 (54) <本人の都合により 就任が遅延>
		経済学入門II 発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習I 海外経営経済演習II ミクロ経済学 マクロ経済学 グローバル経済論 インターンシップ ゼミナールI ゼミナールII ゼミナールIII 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	築山 秀夫 (54) <平成30年4月>
		社会学 発信カゼミ 社会調査論 コミュニティ・デザイン (概論) 地域社会学 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授	菅野 正泰 (53) <平成30年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 経営統計学入門 コーポレート・ファイナンスⅠ コーポレート・ファイナンスⅡ(応用) 数理統計学 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	教授	永田 邦和 (46) <平成30年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ ファイナンス入門 金融論 金融システム論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	准教授	Dilenschneider Joseph Justin (59) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III Academic English for Global Mobility I Academic English for Global Mobility II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	築山 秀夫 (54) <平成30年4月>
		社会学 発信カゼミ 社会調査論 コミュニティ・デザイン (概論) 地域社会学 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
		後任未定
専	教授	永田 邦和 (46) <平成30年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ ファイナンス入門 金融論 金融システム論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	Kirchhoff Cheryl Ellis (57) <平成30年4月> Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II
専	准教授	二本松 泰子 (50) <平成30年4月> 日本語 I 日本語 II 文学 I (日本文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
専	准教授	萱津(関本)理佳 (50) <平成30年4月> プログラミング基礎 発信カゼミ 情報リテラシー グローバル教養ゼミ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		DEVORE TRANE (47) <平成30年4月>
専	講師	Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III Academic English for Global Mobility I Academic English for Global Mobility II
専	准教授	Kirchhoff Cheryl Ellis (57) <平成30年4月> Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II
専	准教授	二本松 泰子 (50) <平成30年4月> 日本語 I 日本語 II 文学 I (日本文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
専	准教授	萱津(関本)理佳 (50) <平成30年4月> プログラミング基礎 発信カゼミ 情報リテラシー グローバル教養ゼミ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	中村 文彦 (48) <平成30年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 国内実地研修 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ アカウントティング入門 簿記システム論 財務会計入門 財務会計論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	准教授	衣川 修平 (47) <平成30年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 原価計算入門 管理会計Ⅰ 管理会計Ⅱ 経営分析 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	准教授	織田 竜也 (46) <平成30年4月>
		スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ 民俗文化論 文化人類学 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
専	准教授	首藤 聡一郎 (41) <平成30年4月>
		発信カゼミ 象山学※ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 経営戦略論 経営情報論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	中村 文彦 (48) <平成30年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 国内実地研修 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ アカウントティング入門 簿記システム論 財務会計入門 財務会計論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	准教授	衣川 修平 (47) <平成30年4月>
		発信カゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 原価計算入門 管理会計Ⅰ 管理会計Ⅱ 経営分析 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	准教授	織田 竜也 (46) <平成30年4月>
		スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ 民俗文化論 文化人類学 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
専	准教授	首藤 聡一郎 (41) <平成30年4月>
		発信カゼミ 象山学※ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 経営戦略論 経営情報論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	馬場 智一 (41) <平成30年4月>
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 哲学 倫理学 発信力ゼミ グローバル教養ゼミ 公共哲学
専	准教授	加藤 貴之 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English I Career English II 発信力ゼミ
専	准教授	中島 基樹 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English I Career English II 言語学Ⅱ 発信力ゼミ グローバル教養ゼミ
専	准教授	金 賢仙 (40) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 企業と法 商法 金融商品取引法 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	馬場 智一 (41) <平成30年4月>
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 哲学 倫理学 発信力ゼミ グローバル教養ゼミ 公共哲学
専	准教授	加藤 貴之 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English I Career English II 発信力ゼミ
専	准教授	中島 基樹 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English I Career English II 言語学Ⅱ 発信力ゼミ グローバル教養ゼミ
専	准教授	金 賢仙 (40) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 企業と法 商法 金融商品取引法 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	東 俊之 (40) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 経営組織論 組織間関係論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	准教授	中村 陽人 (38) <平成30年4月>
		発信力ゼミ マーケティング入門 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ マーケティングリサーチ 消費者行動論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	講師	中村 稔彦 (48) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 政策科学※ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 地方財政論 地方行財政基礎演習※ インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	東 俊之 (40) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 経営組織論 組織間関係論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	准教授	中村 陽人 (38) <平成30年4月>
		発信力ゼミ マーケティング入門 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ マーケティングリサーチ 消費者行動論 インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究
専	講師	中村 稔彦 (48) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 政策科学※ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習Ⅰ 海外経営経済演習Ⅱ 地方財政論 地方行財政基礎演習※ インターンシップ ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ ゼミナールⅢ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	野口 暢子 (48) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習I 海外経営経済演習II 地方行政基礎演習※ 市民参加論 インターンシップ ゼミナールI ゼミナールII ゼミナールIII 卒業研究
専	講師	Richard Jean-Pierre Joseph (48) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II
専	講師	Lucovich Dawn Marie (35) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III Academic English for Global Mobility I Academic English for Global Mobility II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	野口 暢子 (48) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習I 海外経営経済演習II 地方行政基礎演習※ 市民参加論 インターンシップ ゼミナールI ゼミナールII ゼミナールIII 卒業研究
専	講師	Richard Jean-Pierre Joseph (48) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II
専	講師	Lucovich Dawn Marie (35) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III Academic English for Global Mobility I Academic English for Global Mobility II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	三浦 正士 (32) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習I 海外経営経済演習II 行政学 地方自治論 インターンシップ ゼミナールI ゼミナールII ゼミナールIII 卒業研究
専	助教	並木 翔太郎 (31) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English I Career English II 発信力ゼミ
兼任	教授	川島 由起子 (66) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	教授	笠原 賀子 (63) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	教授	木山 徹哉 (63) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	教授	藤田 勉 (62) <平成30年4月>
		心理学 発信力ゼミ
兼任	教授	稲山 貴代 (57) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	教授	太田 光洋 (55) <平成30年4月>
		発信力ゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
専	助教	三浦 正士 (32) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 海外実地研修A 海外実地研修B 海外実地研修C 海外実地研修D 海外実地研修E 海外実地研修F 海外経営経済演習I 海外経営経済演習II 行政学 地方自治論 インターンシップ ゼミナールI ゼミナールII ゼミナールIII 卒業研究
専	助教	並木 翔太郎 (31) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English I Career English II 発信力ゼミ
兼任	教授	川島 由起子 (66) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	教授	笠原 賀子 (63) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	教授	木山 徹哉 (63) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	教授	藤田 勉 (62) <平成30年4月>
		心理学 発信力ゼミ
兼任	教授	稲山 貴代 (57) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	教授	太田 光洋 (55) <平成30年4月>
		発信力ゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	杉山(横山)英子 (54) <平成30年4月>
		生命科学 発信カゼミ
兼任	教授	中澤 弥子 (53) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	大南 匠 (52) <平成30年4月>
		音楽 発信カゼミ
兼任	教授	石井 陽子 (52) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	荒井 聡史 (51) <平成30年4月>
		教育学 発信カゼミ
兼任	教授	前田 泰弘 (49) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	尾島 豊 (59) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	白神 俊幸 (45) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	金山 美和子 (54) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	草間 かおる (50) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	渡邊 望 (44) <平成30年4月>
		発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	杉山(横山)英子 (54) <平成30年4月>
		生命科学 発信カゼミ
兼任	教授	中澤 弥子 (53) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	大南 匠 (52) <平成30年4月>
		音楽 発信カゼミ
兼任	教授	石井 陽子 (52) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	荒井 聡史 (51) <平成30年4月>
		教育学 発信カゼミ
兼任	教授	前田 泰弘 (49) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	尾島 豊 (59) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	白神 俊幸 (45) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	金山 美和子 (54) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	草間 かおる (50) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	渡邊 望 (44) <平成30年4月>
		発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	山本 直樹 (43) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	小木曾(古田)加奈 (41) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	安氏 洋子 (41) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	中山 智哉 (40) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	加藤 孝士 (36) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	小笠原 明子 (44) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	上延(米窪)麻耶 (38) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	宮城 正作 (34) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	白澤 舞 (35) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	助教	新保 みさ (29) <平成30年4月>
		発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	山本 直樹 (43) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	小木曾(古田)加奈 (41) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	安氏 洋子 (41) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	中山 智哉 (40) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	加藤 孝士 (36) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	小笠原 明子 (44) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	上延(米窪)麻耶 (38) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	宮城 正作 (34) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	白澤 舞 (35) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	助教	新保 みさ (29) <平成30年4月>
		発信カゼミ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	助教	寺川 直樹 (29) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	米田 保晴 (70) <平成33年4月>
		比較法制度論
兼任	講師	後藤 泰一 (69) <平成31年9月>
		民法概論
兼任	講師	樋口 一清 (69) <平成33年4月>
		中小企業論 企業倫理
兼任	講師	高梨 良夫 (67) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II 世界の文化と社会 I
兼任	講師	森本 全 (66) <平成31年9月>
		国際交通観光ビジネス入門
兼任	講師	山内 弘隆 (65) <平成33年4月>
		ビジネス・エコノミクス
兼任	講師	今村 英明 (63) <平成31年9月>
		企業家論(トップ・マネジメント論)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	助教	寺川 直樹 (29) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	米田 保晴 (70) <平成33年4月>
		比較法制度論
兼任	講師	後藤 泰一 (69) <平成31年9月>
		民法概論
兼任	講師	樋口 一清 (69) <平成33年4月>
		中小企業論 企業倫理
兼任	講師	高梨 良夫 (67) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II 世界の文化と社会 I
兼任	講師	森本 全 (66) <平成31年9月>
		国際交通観光ビジネス入門
兼任	講師	山内 弘隆 (65) <平成33年4月>
		ビジネス・エコノミクス
兼任	講師	今村 英明 (63) <平成31年9月>
		企業家論(トップ・マネジメント論)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	駒村 哲 (61) <平成30年11月>
		国際関係論 政治学
兼任	講師	秋葉 芳江 (58) <平成31年9月>
		キュレーター概論 ソーシャルビジネス・プランニングⅠ ソーシャルビジネス・プランニングⅡ ソーシャルビジネス・プランニングⅢ ソーシャルビジネス・プランニングⅣ
兼任	講師	高野 弘子 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	駒村 哲 (61) <平成30年11月>
		国際関係論 政治学
兼任	講師	秋葉 芳江 (58) <平成31年9月>
		キュレーター概論 ソーシャルビジネス・プランニングⅠ ソーシャルビジネス・プランニングⅡ ソーシャルビジネス・プランニングⅢ ソーシャルビジネス・プランニングⅣ
兼任	講師	高野 弘子 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	小菅 隼人 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II
兼任	講師	三上 龍之 (55) <平成30年11月>
		デザイン思考
兼任	講師	由井 真波 (53) <平成32年4月>
		コミュニティ・デザイン(各論I) コミュニティ・デザイン(各論II)
兼任	講師	森吉 直子 (52) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	小菅 隼人 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II
兼任	講師	三上 龍之 (55) <平成30年11月>
		デザイン思考
兼任	講師	由井 真波 (53) <平成32年4月>
		コミュニティ・デザイン(各論I) コミュニティ・デザイン(各論II)
兼任	講師	森吉 直子 (52) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	宮尾 秀俊 (51) <平成30年4月>
		情報リテラシー
兼任	講師	織 英子 (48) <平成32年4月>
		労働法
兼任	講師	大串 潤児 (48) <平成30年4月>
		歴史(近現代)
兼任	講師	石田 幸央 (48) <平成30年4月>
		IT活用法
兼任	講師	関 良徳 (46) <平成30年9月>
		憲法
兼任	講師	倉崎 哲矢 (45) <平成33年4月>
		知的財産法
兼任	講師	橋本 規之 (45) <平成31年9月>
		経営史
兼任	講師	増原 宏明 (43) <平成32年4月>
		医療経済学
兼任	講師	栗田 晶 (42) <平成32年4月>
		契約法
兼任	講師	笹本 正治 (66) <平成30年9月>
		信州学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	宮尾 秀俊 (51) <平成30年4月>
		情報リテラシー
兼任	講師	織 英子 (48) <平成32年4月>
		労働法
兼任	講師	大串 潤児 (48) <平成30年4月>
		歴史(近現代)
兼任	講師	石田 幸央 (48) <平成30年4月>
		IT活用法
兼任	講師	関 良徳 (46) <平成30年9月>
		憲法
兼任	講師	倉崎 哲矢 (45) <平成33年4月>
		知的財産法
兼任	講師	橋本 規之 (45) <平成31年9月>
		経営史
兼任	講師	増原 宏明 (43) <平成32年4月>
		医療経済学
兼任	講師	栗田 晶 (42) <平成32年4月>
		契約法
兼任	講師	笹本 正治 (66) <平成30年9月>
		信州学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	杉山 由希子 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II
兼任	講師	岩本 綾 (40) <平成30年4月>
		ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	渡邊 さやか (39) <平成32年9月>
		B o P ビジネス概論
兼任	講師	豊岡 康史 (38) <平成30年9月>
		世界の文化と社会 II
兼任	講師	鈴木 章斗 (36) <平成30年9月>
		数学的発想
兼任	講師	吉村 武洋 (34) <平成31年9月>
		長野県の経済と産業環境経済学
兼任	講師	井上 英之 (47) <平成31年9月>
		セルフ・マネジメントと社会イノベーション
兼任	講師	井上 有紀 (36) <平成31年9月>
		セルフ・マネジメントと社会イノベーション

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	杉山 由希子 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English I Academic English for Global Mobility I Career English II Academic English for Global Mobility II
兼任	講師	岩本 綾 (40) <平成30年4月>
		ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	渡邊 さやか (39) <平成32年9月>
		B o P ビジネス概論
兼任	講師	豊岡 康史 (38) <平成30年9月>
		世界の文化と社会 II
兼任	講師	鈴木 章斗 (36) <平成30年9月>
		数学的発想
兼任	講師	吉村 武洋 (34) <平成31年9月>
		長野県の経済と産業環境経済学
兼任	講師	井上 英之 (47) <平成31年9月>
		セルフ・マネジメントと社会イノベーション
兼任	講師	井上 有紀 (36) <平成31年9月>
		セルフ・マネジメントと社会イノベーション

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	牧田 幸裕 (49) <平成31年9月>	兼任	講師	牧田 幸裕 (49) <平成31年9月>
		マーケティング論			マーケティング論
兼任	講師	坪井 明彦 (45) <平成32年6月>	兼任	講師	坪井 明彦 (45) <平成32年6月>
		地域マーケティング			地域マーケティング
兼任	講師	秋朝 礼恵 (52) <平成30年9月>	兼任	講師	秋朝 礼恵 (52) <平成30年9月>
		社会保障入門			社会保障入門

- (注)
- ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・本人の都合により、小西敦教授、臼井則生教授の就任が遅延。
- ・菅野正泰教授就任辞退。後任未定であるが、公募も予定し引き続き選定中。
- ・Dilenschneider Joseph Justin准教授就任辞退により、DEVORE TRANE講師に変更。平成30年1月A C教員審査済み。

(注)・変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14	7
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)	教授	准教授	講師	助教	計(C)
19	14	3	3	39	15	13	4	3	35	19	13	4	3	39
(18)	(14)	(3)	(3)	(38)						[0]	[Δ1]	[1]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。

・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	2	4
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{39}{39} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{2}{35} = \boxed{5.71} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3)-① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	教授	小西 敦	必修	発信力ゼミ	①	本人の都合により就任が遅延 (30)
			選択	海外実地研修 A	①	
			選択	海外実地研修 B	①	
			選択	海外実地研修 C	①	
			選択	海外実地研修 D	①	
			選択	海外実地研修 E	①	
			選択	海外実地研修 F	①	
			必修	海外経営経済演習 I	①	
			必修	海外経営経済演習 II	①	
			選択	行政法	③	
			選択	法政策学	③	
			選択	公共政策演習※	③	
			選択	インターンシップ	①	
			選択	ゼミナール I	①	
			選択	ゼミナール II	③	
選択	ゼミナール III	③				
2	教授	臼井 則生	選択	卒業研究	③	本人の都合により就任が遅延 (30)
			選択	経済学入門 II	①	
			必修	発信力ゼミ	①	
			選択	海外実地研修 A	①	
			選択	海外実地研修 B	①	
			選択	海外実地研修 C	①	
			選択	海外実地研修 D	①	
			選択	海外実地研修 E	①	
			選択	海外実地研修 F	①	
			必修	海外経営経済演習 I	①	
			必修	海外経営経済演習 II	①	
			選択	ミクロ経済学	①	
			選択	マクロ経済学	①	
			選択	グローバル経済論	①	
			選択	インターンシップ	①	
3	教授	菅野 正泰	選択	ゼミナール I	①	健康上の理由により就任辞退 (30)
			選択	ゼミナール II	①	
			選択	ゼミナール III	①	
			選択	卒業研究	①	
			必修	発信力ゼミ	①	
			選択	海外実地研修 A	①	
			選択	海外実地研修 B	①	
			選択	海外実地研修 C	①	
			選択	海外実地研修 D	①	
			選択	海外実地研修 E	①	
			選択	海外実地研修 F	①	
			必修	海外経営経済演習 I	①	
			必修	海外経営経済演習 II	①	
			選択	経営統計学入門	③	
			選択	コーポレート・ファイナンス I	③	
選択	コーポレート・ファイナンス II (応用)	③				
選択	数理統計学	③				
選択	インターンシップ	①				
選択	ゼミナール I	①				
選択	ゼミナール II	③				
選択	ゼミナール III	③				
4	准教授	Dilenschneider Joseph Justin	選択	卒業研究	③	健康上の理由により就任辞退 (30)
			必修	Basic English Communication I	①	
			必修	Basic English Communication II	①	
			必修	Academic English Communication I	①	
			必修	Academic English Communication II	①	
			必修	Academic English Communication III	①	
			必修	Academic English for Global Mobility I	①	
必修	Academic English for Global Mobility II	①				

合計 (A)			後任補充状況の集計 (B)					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
4 人	必修	16 科目	必修	16 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	44 科目	選択	31 科目	選択	0 科目	選択	13 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	60 科目	計	47 科目	計	0 科目	計	13 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
合計 (C)			後任補充状況の集計 (D)					
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)			後任補充状況の集計 (B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
4 人	必修	16 科目	必修	16 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	44 科目	選択	31 科目	選択	0 科目	選択	13 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	60 科目	計	47 科目	計	0 科目	計	13 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D)} + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{4}{39} = 10.25 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

1年次1学期の発信力ゼミについては、担当できる専任教員が多数いるため、また、英語の授業については、開学時から後任の専任教員が担当できるため、学生の履修等に支障はないものとする。他の科目については、担当できる専任教員が多数いるものも含まれているが、そうでない科目については、本人の早期就任をはじめ、早期に後任を見つけることとし、学生の履修等に支障がないように取り組みたい。
 教員の変更については、シラバスや授業開始前のオリエンテーション等で学生に周知していく。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	<p>1. 設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。</p>	留意事項	<p>開学前から、学長、学部長、学科長等予定者がほぼ毎週、大学運営について協議する態勢を取るとともに、平成29年12月に全教員予定者を対象に会議を開催し、設置の趣旨・目的等に関する事項、開学前から教員予定者として必要な事項等について教員が共通認識をもって教育研究活動等を進めていくことができるよう取り組んだ。</p> <p>開学後は、各種ガイダンスを実施するとともに個別履修相談に応じ、授業の着実な実施に取り組んでいる。(30)</p>	履行済
	<p>2. 地域において国際的な視野をもって課題解決を行うという養成する人材像に対して適切な科目配置になっていることについて、カリキュラム・ポリシーとの関連を含め、志願者等に対して適切に周知すること。</p>	留意事項	<p>開学前から志願者等に向けて、カリキュラムを紹介する一環として、自分が目指すどんな進路に応じて、どんなコースを選択し、どんな科目を履修すればよいかをわかりやすく表した履修モデルをパンフレットに掲載した。(30)</p>	履行済
			<p>国内実地研修は、海外実地研修の参加条件となる成績の未履修および大学から何らかの処分の対象となる以外のやむを得ない理由で、海外実地研修を履修できない学生を対象としており、あくまでも自身は海外実地研修の履修を望む学生への代替措置である。</p> <p>2年次に海外実地研修の履修が叶わなかった場合、原則として、その阻害要因の回復を待って、学生には3年次および4年次における海外実地研修の履修を可能とする方針であり、国内実地研修の実施は最も早く平成33年度となることを想定している。</p> <p>研修先の選定および内容については、学生が国内実地研修を履修せざるを得ない理由（財政面、健康面など）により調整が必要である。例えば、学外での研修に参加することが困難な学生が対象の場合、</p>	

<p>設置時</p>	<p>3. 国内実地研修について、海外実地研修の代替措置であることに鑑み、同等の教育効果が得られるように更に充実すること。その際、成績評価方法、語学学修の方法などを工夫するとともに、企業訪問については、事前に訪問先や目的等を学生に周知すること。</p>	<p>留意事項</p> <p>研修内容を全て学内で実施する必要も生じる。</p> <p>語学研修（英語）については、海外実地研修のいずれかの研修先より教材の提供を受け、それを元に本学のネイティブ・スピーカー専任教員あるいは非常勤講師による短期集中型研修を学内で実施する方向で検討を進めている。</p> <p>ビジネス研修については、学外での研修参加が可能な学生の場合、JICA駒ヶ根訓練所での開発経済をテーマとした短期研修への参加、学内での実施の場合は、国際機関での実務経験があり、JICAとの共同事業にも携わっていた実績を持つ本学教員による講義やJICAからの講師派遣などを組み合わせた開発経済をテーマにした研修を想定しており、すでにJICAへの相談は開始している状況。</p> <p>1979年に長野県駒ヶ根市に開設されたJICA駒ヶ根訓練所は国内に2か所しかない青年海外協力隊の派遣訓練を行う施設の内の1つであり、長野県における国際交流の重要な拠点の1つとなっている。</p> <p>更には、学外での研修参加が可能な学生に対しては、地域の再建のためにインバウンド観光に注力している県内の温泉街におけるインターンシップも研修に組み入れることを検討している。</p> <p>また、学外での研修に参加することが困難な学生に対しては、海外大学からの短期研修を受入れる際に本学が提供する善光寺周辺のまちづくりを学ぶプログラムへの参加を促し、インバウンド観光の観点から学修する機会を提供する予定。善光寺周辺は本学より徒歩圏内であるため、学生にとっても負担が少ないと考えられる。</p> <p>成績評価方法については、国内実地研修の担当教員は、海外実地研修のいずれかの引率教員として同行し、成績評価に携わったものが行う。海外実地研修と同様に、語学研修（英語）とビジネス研修それぞれの評価および研修後のレポートやプレゼンテーションなどの内容から総合的に担当教員が判断する。</p>	<p>未履行</p> <p>平成30年8月現在で国内実地研修を平成31年度に履修する予定の学生は確認されていない。今後、平成31年度の海外実地研修を履修できず、将来的に国内実地研修に参加する可能性がある学生が確認できた時点で、該当の学生と面談を行い、海外実地研修を履修できなかった理由を含めて状況を把握した上で、該当の学生でも履修が可能な国内実地研修の内容を検討する。該当の学生が3年次においても海外実地研修が履修できなかった際、改めて面談を行い、次年度の国内実地研修に向けた内容の確定作業を実施する。該当の学生が4年次に海外実地研修を履修した場合は、不要となる対応であるが、早い段階から学修内容を示し、事前準備やその後の予習などに取り組みやすい環境を整える。</p>
------------	--	---	--

<p>4. 海外実地研修の成績評価方法について不明確な部分があるため、学生によるプレゼンテーションの配点などをシラバスに明記すること。</p>	<p>留意事項</p>	<p>平成30年8月現在のシラバスにおいて成績評価方法の欄は未記入である。現在の検討状況としては、語学研修（英語）については、本学と研修先の機関との間で、事前に学修の評価方法等を確認・調整した上で、現地機関所属の語学研修担当教員が評価を行う予定。なお、各研修先における現地視察の際、本学の引率担当教員が実際に提供されている講義に参加し、質の確認を行っている。本学の引率教員では語学研修に関する質の確認が困難な研修先については、視察の際、本学より英語専任教員を同行させた。</p> <p>ビジネス研修については、本学の引率担当教員が学生の研修への参加度（積極的に発言や質問を行い、講義や視察に取り組む姿勢）等とプレゼンテーションをもとに評価を行う。その上で、引率担当教員が評価案を提示し、引率担当者教員会議で検討の上、学部の教員会議に提案する。各項目の割合については、全てのプログラム内容が確定した上で決定するが、大よそ語学研修（英語）が半分、さらにビジネス研修が半分を想定している。</p>	<p>未履行</p> <p>全てのプログラムにおいて学修内容の最終調整段階にあり、それらが確定した上で、成績評価方法についても決定を行うため、シラバスの完成は平成30年度末を予定している。</p>
<p>5. 「聴いて内容の主要な点を理解できるレベルの英語力」をカリキュラム・ポリシーの中で記載しているが、「英語集中プログラム」の目標である「読む・聞く・書く・話すの4技能を有機的に使いこなす」能力の一部のように思われるため、カリキュラム・ポリシーと授業科目の到達目標が整合しているか改めて検証し、必要に応じてカリキュラム・ポリシーを見直すなど、本学の掲げる教育目標が一貫性のあるものとなるように留意すること。</p>	<p>留意事項</p>	<p>カリキュラム・ポリシーでは、育成しようとする英語力の目標を「聴いて内容の主要な点を理解できるレベルの英語力」と表現しているが、本学では「聞く」技能以外の「読む・書く・話す」技能も重要であると考えており、これら4技能を有機的に使いこなす能力を英語集中プログラムにおいて習熟させるものである。</p> <p>ご指摘のあった、カリキュラム・ポリシーと授業科目の到達目標との整合については、検証を行っているところである。</p>	<p>未履行</p> <p>グローバルマネジメント学科を中心に、カリキュラム・ポリシーと授業科目の到達目標との整合について検証を行っているところであり、今後速やかに結論を得る。</p>

	6. 運動場が別地にあることから、教育に支障がないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。	留意事項	「健康と運動科学」などの授業については、校舎がある三輪キャンパスのアリーナ（体育館）で実施できるため、教育への支障は生じない。また、課外活動についても、運動場がある場所は、大学の象山寮がある後町キャンパスであることから、むしろ身近に使えるという利点も備えているところであり、引き続き学生の活動に配慮していく。 (30)	履行済
設置計画履行状況 調査時	該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 FD・SD委員会を設置</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 4月11日に第1回委員会を開催し、各学科から選出された委員が参加。今後、必要に応じて開催。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none">・ 教育研究活動の改善のための立案・ 研修プログラムの開発及び実施 等 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ 学務（システム操作含む）に関するガイダンス・ 教員相互の授業参観 等 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none">・ ガイダンスは、講習形式で行った。授業参観等については、今後詳細を検討。 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 学務に関するガイダンスを4月3日に開催し、全専任教員が参加。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 今後実施</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 実施時期 5月3週～4週</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 検討中</p>

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成30年度入学者選抜においては、170人の定員に対し、志願者数は合計577人となり、結果、定員は充足され学生は確保されている。

なお、本年4月1日に設置者を公立大学法人長野県立大学とし、今後、運営の実績については、自己点検・評価を行った上で、公立大学法人長野県立大学評価委員会に提出するとともに、広く公表することとなる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成31年6月末 公表

b 公表方法

- ・大学ホームページで公表予定（平成31年6月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・認証評価機関と認証評価時期について、検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (有 ・ 無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 ()

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

公立大学法人長野県立大学

(2) 大学名

長野県立大学

(3) 大学の位置

〒380-8525
長野県長野市三輪8丁目49番7号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(アンドウ クニタケ) 安藤 国威 (平成30年4月)		
学長	(キンダイチ マスミ) 金田一 眞澄 (平成30年4月)		
学部長	(カサハラ ヨシコ) 笠原 賀子 (平成30年4月)		
学科長等	(ナカザワ ヒロコ) 中澤 弥子 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
健康発達学部 食健康学科 学士(食健康学)	家政学関係	4年	30人	年次 一人	120人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	30 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.03倍	
志願者数	233 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []		
受験者数	180 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []		
合格者数	33 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []		
B 入学者数	31 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []		
入学定員超過率 B/A	1.03									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	31 [-] (-)	[-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	31 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	31人	0人	平成30年度	0人	人	
平成31年度	—人	—人	平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成32年度	—人	—人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	—人	—人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	31人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の在学者数については、該当年度当初に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要ありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{31} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<健康発達学部 食健康学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	英語 Foundations of English I	1①	1								9	
	Basic English Communication I	1①	1								10	
	Foundations of English II	1②	1								9	
	Basic English Communication II	1②	1								10	
	Comprehensive English I	1③	1								12	
	Academic English Communication I	1③	1								10	
	Comprehensive English II	1④	1								12	
	Academic English Communication II	1④	1								10	
	Comprehensive English III	2①	1								12	
	Academic English Communication III	2①	1								10	
	Career English for Global Mobility I	2③	1								12	
	Career English for Global Mobility II	2④	1								12	
	諸外国語	フランス語 I	1-2-3-4①	1								1
		フランス語 II	1-2-3-4②	1								1
ドイツ語 I		1-2-3-4③	1								1	
ドイツ語 II		1-2-3-4②	1								1	
中国語 I		1-2-3-4①	1								1	
中国語 II		1-2-3-4②	1								1	
スペイン語 I		1-2-3-4①	1								1	
スペイン語 II		1-2-3-4②	1								1	
日本語	日本語 I	1①	1			1						
	日本語 II	1②	1			1	1					
人文系科目	心理学	1-2-3-4①	2								1	
	哲学	1-2-3-4③	2								1	
	倫理学	1-2-3-4④	2								1	
	教育学	1-2-3-4②	2								1	
	言語学 I	1-2-3-4①~②	2								1	
	言語学 II	1-2-3-4②	2								1	
	文学 I (日本文学)	1-2-3-4③	2								1	
	文学 II (中国文学)	1-2-3-4④	2								1	
	文学 III (イギリス文学)	1-2-3-4②	2								1	
	歴史 (近現代)	1-2-3-4①	2								1	
	民俗文化論	1-2-3-4③	2								1	
	文化人類学	1-2-3-4④	2								1	
音楽	1-2-3-4②	2								1		
社会系科目	国際関係論	1-2-3-4④	2								1	
	社会学	1-2-3-4③	2								1	
	憲法	1-2-3-4③	2								1	
	経済学入門 I	1-2-3-4①	1								1	
	経済学入門 II	1-2-3-4③	1								1	
	社会保障入門	1-2-3-4③	2								1	
系科目 自然・情報	数学的発想	1-2-3-4③	2								1	
	生命科学	1-2-3-4③	2			1					1	
	プログラミング基礎	2-3-4③~④	2								1	
	IT活用論	1-2-3-4①~②	2								1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	英語 Foundations of English I	1①	1								9	
	Basic English Communication I	1①	1								10	
	Foundations of English II	1②	1								9	
	Basic English Communication II	1②	1								10	
	Comprehensive English I	1③	1								12	
	Academic English Communication I	1③	1								10	
	Comprehensive English II	1④	1								12	
	Academic English Communication II	1④	1								10	
	Comprehensive English III	2①	1								12	
	Academic English Communication III	2①	1								10	
	Career English for Global Mobility I	2③	1								12	
	Career English for Global Mobility II	2④	1								12	
	諸外国語	フランス語 I	1-2-3-4①	1								1
		フランス語 II	1-2-3-4②	1								1
ドイツ語 I		1-2-3-4③	1								1	
ドイツ語 II		1-2-3-4②	1								1	
中国語 I		1-2-3-4①	1								1	
中国語 II		1-2-3-4②	1								1	
スペイン語 I		1-2-3-4①	1								1	
スペイン語 II		1-2-3-4②	1								1	
日本語	日本語 I	未開講	1				1					
	日本語 II	未開講	1				1	1				
人文系科目	心理学	1-2-3-4①	2								1	
	哲学	1-2-3-4③	2								1	
	倫理学	1-2-3-4④	2								1	
	教育学	1-2-3-4②	2								1	
	言語学 I	1-2-3-4①~②	2								1	
	言語学 II	1-2-3-4②	2								1	
	文学 I (日本文学)	1-2-3-4③	2								1	
	文学 II (中国文学)	1-2-3-4④	2								1	
	文学 III (イギリス文学)	1-2-3-4②	2								1	
	歴史 (近現代)	1-2-3-4①~②	2								1	
	民俗文化論	1-2-3-4③	2								1	
	文化人類学	1-2-3-4④	2								1	
音楽	1-2-3-4②	2								1		
社会系科目	国際関係論	1-2-3-4③~④	2								1	
	社会学	1-2-3-4③	2								1	
	憲法	1-2-3-4①~②	2								1	
	経済学入門 I	1-2-3-4①	1								1	
	経済学入門 II	1-2-3-4③	1								1	
	社会保障入門	1-2-3-4①~②	2								1	
系科目 自然・情報	数学的発想	1-2-3-4③	2								1	
	生命科学	1-2-3-4③	2				1				1	
	プログラミング基礎	2-3-4③~④	2								1	
	IT活用論	1-2-3-4①~②	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
基盤科目	発信力ゼミ	1通	2			7	4	1	1	0	49
	デザイン思考	1・2④	2								1
	世界の文化と社会Ⅰ	1③	1								1
	世界の文化と社会Ⅱ	1③	1								1
	象山学	1①～②	2								2
	信州学	1③～④	2								1
	情報リテラシー	1通	2								1
	健康と運動科学Ⅰ	1・2・3・4①～②	1								1
	健康と運動科学Ⅱ	1・2・3・4③～④	1								1
	シーズンスポーツ	1・2・3・4通	1								1
グローバル教養ゼミ	3・4通	2								8	
専門基礎科目	健康発達概論	1①	2			2	1				2
	健康発達実習	1②～③	1			1	1	1	2	3	3
	長野県健康社会史	3②	2								1
	海外プログラム	2②	2			1	1				1
	管理栄養士活動論	1①	1			1					1
	食文化論	2②	1			1					1
	経営学入門	2①	2								1
	アカウンティング入門	2③	1								1
	リーダーシップ論	3①	2								1
	社会・環境と健康	公衆衛生学	3①	2							
公衆衛生学実習		3②	1						1	1	1
食事調査法		2②	1			1					1
栄養疫学		3②	2								1
社会福祉学		2②	1								1
人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	臨床医学概論	1①	2			1					1
	人体機能（生理）学	1④	2			1					1
	生理学実習	2①	1			1				1	1
	人体構造（解剖）学	1②	2			1					1
	解剖学実習	1③	1			1				1	1
	病理学	2③	2			1					1
	生化学Ⅰ	2①	2			1					1
	生化学Ⅱ	2③	2			1					1
	生化学実験	2③～④	1			1				1	1
	運動生理学	3②	2								1
運動生理学実習	3③	1								1	
食へ物と健康	食品学Ⅰ	1①	2			1					1
	食品学Ⅱ	1②	2			1					1
	食品学実験	1③～④	1			1					1
	食品衛生学	1③	2			1					1
	食品衛生学実験	1④	1			1					1
	食品開発・品質管理論	2①～②	2			1					1
	食品・メニュー開発実習	3①～②	1			1					1
	調理学	1①	2			1					1
	調理科学実験	1②	1			1					1
	調理学実習Ⅰ	1①	1			1					1
調理学実習Ⅱ	1③～④	1			1					1	
国際食文化論実習	3③	1			1					1	
食ビジネス概論	3②	2								1	
基礎栄養学	基礎栄養学Ⅰ	1③	2			1					1
	基礎栄養学Ⅱ	1④	2			1					1
	基礎栄養学実験	2①	1			1					1
応用栄養学	食事摂取基準	2①	2			1					1
	応用栄養学Ⅰ	2③	2			1					1
	応用栄養学Ⅱ	2④	2			1					1
	応用栄養学Ⅲ	3①	2			1					1
	応用栄養学実習	3②～③	1			1					1
	基礎栄養学	3②	2			1					1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	2④	2			1			1		
	栄養教育論Ⅱ	3①	2			1			1		
	栄養教育論実習	3③	1			1			1	1	
	栄養カウンセリング演習	3②	2			1				1	
	臨床栄養学	臨床栄養管理学Ⅰ	2④	2			1	1			
		臨床栄養管理学Ⅱ	3①	2			1				
		臨床栄養管理学Ⅲ	3②	2			1				
		臨床栄養管理学実習Ⅰ	3①	1			1				1
		臨床栄養管理学実習Ⅱ	3②	1			1				1
		臨床栄養管理学演習	3③	2			1				1
	専門科目	公衆栄養学Ⅰ	2③	2			1				
		公衆栄養学Ⅱ	2④	2			1				
		公衆栄養学実習	3①	1			1				1
	給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	1③	2							1
給食経営管理論Ⅱ		1④	2							1	
食事設計論		2①	2				1				
給食経営管理実習Ⅰ		2①~②	1				1			1	
給食経営管理実習Ⅱ		2③~④	1				1			1	
総合演習		4通	1			5	3	1	1		
臨地実習	臨地実習Ⅰ(学校給食センター)	2④	1				1			1	
	臨地実習Ⅱ(病院)	3④	2			1	1			1	
	臨地実習Ⅲ(保健所)	3②~③	1			1				1	
	臨地実習Ⅳ(福祉施設)	3④	2			1				1	
	臨地実習Ⅴ(保育所・特別支援学校)	3④	2					1		1	
	臨地実習Ⅵ(給食施設)	3④	1				1			1	
	臨地実習Ⅶ(保健所)	3②~④	1			1				1	
	その他	ゼミナール	3①~②	1			5	4	1	1	
教職科目	学校栄養教育論	3②	2			1				1	
	学校栄養教育実践論	3③	2			1				1	
	学校栄養教育実習	4①~②	1					1	1		
	学校栄養教育実習事前事後指導	4①~②	1					1	1		
	教職論	1④	2			1					
	教育原論	2①	2			1				1	
	発達と教育の心理学	2①	2			1					
	教育制度論	3②	2							1	
	教育課程論	3①	1							1	
	道徳教育論	2②	1							1	
	特別活動論	2③	1							1	
	教育方法論	3①	1							1	
	生徒指導論	4①	2							1	
	教育相談論	3③	2							1	
教職実践演習	4②~③	2			1	1			1		

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・教育効果上、言語学Ⅰの後に履修できるよう「言語学Ⅱ」の配当年次を変更 ・担当教員の都合により、「歴史（近現代）」「国際関係論」「憲法」「社会保障入門」の配当年次を変更 ・「調理学実習Ⅱ」との連続性を考慮し、「調理学実習Ⅰ」の配当年次を変更 ・「調理学実習Ⅰ」の配当年次の変更に伴い、「調理学」の配当年次を変更
--

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入して変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
77科目	69科目	0科目	146科目	科目 []	科目 []	科目 []	科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{146} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	長野県短期大学と共用 校舎敷地と別地 (自転車約12分)			
	校舎敷地	m ²	31,527.91m ²	m ²	31,527.91m ²				
	運動場用地	m ²	1,400m ²	m ²	1,400m ²				
	小 計	m ²	32,927.91m ²	m ²	32,927.91m ²				
	そ の 他	m ²	7,321.23m ²	m ²	7,321.23m ²				
	合 計	m ²	40,249.14m ²	m ²	40,249.14m ²				
(2) 校舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	長野県短期大学と共用				
	m ² (0m ²)	18,762.76m ² (18,762.76m ²)	m ² (0m ²)	18,762.76m ² (18,762.76m ²)					
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	14室	11室	18室	1室 (補助職員 0人)	2室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	健康発達学部 食健康学科		21 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数 長野県短期大学と共用	
	健康発達学部	102,188 [8,975] (100,188 [8,975])	7,572 [1,353] (7,572 [1,353])	13 [10] (13 [10])	745 (745)	2,471 (2,471)	25 (25)		
	計	102,188 [8,975] (100,188 [8,975])	7,572 [1,353] (7,572 [1,353])	13 [10] (13 [10])	745 (745)	2,471 (2,471)	25 (25)		
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	1,554m ²		224		170,910				
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	771.7m ²		-						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費等・図書購入費・設備購入費は大学全体
		教員1人当たり研究費等	460千円	460千円	図書購入費	55,626千円	14,000千円	14,000千円	
		共同研究費等	9,500千円	9,500千円	設備購入費	503,374千円	5,400千円	5,400千円	
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費を含む。	
		県内出身者 677千円	536千円	536千円	536千円	- 千円	- 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		大学運営費交付金、雑収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	長野県立大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
健康発達学部	年	人	年次人	人		倍			
食健康学科	4	30	-	120	学士(食健康学)	1.03	平成30年度	長野県長野市三輪8丁目49番7号	
健康発達学部 こども学科	4	40	-	160	学士(教育学)	1.03	平成30年度	同上	
グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科	4	170	-	680	学士(経営学)	1.03	平成30年度	同上	
大学の名称	長野県短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
多文化コミュニケーション学科							平成16年度	長野県長野市三輪8丁目49番7号	
国際地域文化専攻	2	-	-	-	短期大学士(教養)	-			
英語英米文化専攻	2	-	-	-	短期大学士(文学)	-			
日本語日本文化専攻	2	-	-	-	短期大学士(文学)	-			
生活科学科					短期大学士(文学)		平成16年度	同上	
健康栄養専攻	2	-	-	-	短期大学士(生活科学)	-			
生活環境専攻	2	-	-	-	短期大学士(生活科学)	-			
幼児教育学科	2	-	-	-	短期大学士(幼児教育学)	-	平成20年度	同上	

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
- ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
- ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<健康発達学部 食健康学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	笠原 賀子 (63)
		<平成30年4月>
		発信力ゼミ 管理栄養士活動論 栄養教育論Ⅰ 栄養教育論Ⅱ 栄養教育論実習 栄養カウンセリング演習 学校栄養教育論※ 学校栄養教育実践論※ 教職実践演習
専	教授	中澤 弥子 (53)
		<平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達概論※ 海外プログラム 食文化論 調理学 調理科学実験 調理学実習Ⅰ 調理学実習Ⅱ 国際食文化論実習 総合演習※ ゼミナール 卒業研究
専	教授	川島 由起子 (66)
		<平成30年4月>
		発信力ゼミ 臨床栄養管理学Ⅰ※ 臨床栄養管理学実習Ⅰ 臨床栄養管理学実習Ⅱ 臨床栄養管理学演習 総合演習※ 臨地実習事前事後指導※ 臨地実習Ⅱ(病院) 臨地実習Ⅳ(福祉施設) ゼミナール 卒業研究
専	教授	木山 徹哉 (63)
		<平成30年4月>
		発信力ゼミ 教職論 教育原論※
専	教授	稲山 貴代 (57)
		<平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達概論※ 食事摂取基準 応用栄養学Ⅰ 応用栄養学Ⅱ 応用栄養学Ⅲ 応用栄養学実習 総合演習※ ゼミナール 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	笠原 賀子 (63)
		<平成30年4月>
		発信力ゼミ 管理栄養士活動論 栄養教育論Ⅰ 栄養教育論Ⅱ 栄養教育論実習 栄養カウンセリング演習 学校栄養教育論※ 学校栄養教育実践論※ 教職実践演習
専	教授	中澤 弥子 (53)
		<平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達概論※ 海外プログラム 食文化論 調理学 調理科学実験 調理学実習Ⅰ 調理学実習Ⅱ 国際食文化論実習 総合演習※ ゼミナール 卒業研究
専	教授	川島 由起子 (66)
		<平成30年4月>
		発信力ゼミ 臨床栄養管理学Ⅰ※ 臨床栄養管理学実習Ⅰ 臨床栄養管理学実習Ⅱ 臨床栄養管理学演習 総合演習※ 臨地実習事前事後指導※ 臨地実習Ⅱ(病院) 臨地実習Ⅳ(福祉施設) ゼミナール 卒業研究
専	教授	木山 徹哉 (63)
		<平成30年4月>
		発信力ゼミ 教職論 教育原論※
専	教授	稲山 貴代 (57)
		<平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達概論※ 食事摂取基準 応用栄養学Ⅰ 応用栄養学Ⅱ 応用栄養学Ⅲ 応用栄養学実習 総合演習※ ゼミナール 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	杉山(横山)英子 (54) <平成30年4月>
		生命科学 発信力ゼミ 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生化学実験 総合演習※ ゼミナール 卒業研究
専	教授	石井 陽子 (52) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 臨床医学概論 人体機能(生理)学 生理学実習 人体構造(解剖)学 解剖学実習 病理学 総合演習※ ゼミナール 卒業研究
専	准教授	白神 俊幸 (45) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 基礎栄養学Ⅰ 基礎栄養学Ⅱ 基礎栄養学実験 臨床栄養管理学Ⅰ※ 臨床栄養管理学Ⅱ 臨床栄養管理学Ⅲ 総合演習※ 臨地実習事前事後指導※ 臨地実習Ⅱ(病院) ゼミナール 卒業研究
専	准教授	草間 かおる (50) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達実習 海外プログラム 食事調査法 公衆栄養学Ⅰ 公衆栄養学Ⅱ 公衆栄養学実習 総合演習※ 臨地実習事前事後指導※ 臨地実習Ⅲ(保健所) 臨地実習Ⅶ(保健所) ゼミナール 卒業研究
専	准教授	小木曾(古田)加奈 (41) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 食品学Ⅰ 食品学Ⅱ 食品学実験 食品衛生学 食品衛生学実験 食品開発・品質管理論 食品・メニュー開発実習 総合演習※ ゼミナール 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	杉山(横山)英子 (54) <平成30年4月>
		生命科学 発信力ゼミ 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生化学実験 総合演習※ ゼミナール 卒業研究
専	教授	石井 陽子 (52) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 臨床医学概論 人体機能(生理)学 生理学実習 人体構造(解剖)学 解剖学実習 病理学 総合演習※ ゼミナール 卒業研究
専	准教授	白神 俊幸 (45) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 基礎栄養学Ⅰ 基礎栄養学Ⅱ 基礎栄養学実験 臨床栄養管理学Ⅰ※ 臨床栄養管理学Ⅱ 臨床栄養管理学Ⅲ 総合演習※ 臨地実習事前事後指導※ 臨地実習Ⅱ(病院) ゼミナール 卒業研究
専	准教授	草間 かおる (50) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達実習 海外プログラム 食事調査法 公衆栄養学Ⅰ 公衆栄養学Ⅱ 公衆栄養学実習 総合演習※ 臨地実習事前事後指導※ 臨地実習Ⅲ(保健所) 臨地実習Ⅶ(保健所) ゼミナール 卒業研究
専	准教授	小木曾(古田)加奈 (41) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 食品学Ⅰ 食品学Ⅱ 食品学実験 食品衛生学 食品衛生学実験 食品開発・品質管理論 食品・メニュー開発実習 総合演習※ ゼミナール 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	加藤 孝士 (36) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達概論※ ゼミナール 卒業研究 発達と教育の心理学 教職実践演習
専	講師	上延(米窪)麻耶 (38) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達実習 食事設計論 給食経営管理実習Ⅰ 給食経営管理実習Ⅱ 総合演習※ 臨地実習事前事後指導※ 臨地実習Ⅰ(学校給食センター) 臨地実習Ⅵ(給食施設) ゼミナール 卒業研究
専	助教	新保 みさ (29) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達実習 栄養教育論Ⅰ 栄養教育論Ⅱ 栄養教育論実習 総合演習※ 臨地実習事前事後指導※ 臨地実習Ⅴ(保育所・特別支援学校) ゼミナール 卒業研究 学校栄養教育実習 学校栄養教育実習事前事後指導
兼任	教授	金田一 眞澄 (69) <平成30年4月>
		言語学Ⅰ
兼任	教授	森本 博行 (68) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 経営学入門
兼任	教授	中条 潮 (67) <平成30年4月>
		経済学入門Ⅰ 発信力ゼミ
兼任	教授	真野 毅 (62) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 象山学※
兼任	教授	張 勇 (62) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康と運動科学Ⅰ 健康と運動科学Ⅱ シーズンスポーツ グローバル教養ゼミ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	加藤 孝士 (36) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達概論※ ゼミナール 卒業研究 発達と教育の心理学 教職実践演習
専	講師	上延(米窪)麻耶 (38) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達実習 食事設計論 給食経営管理実習Ⅰ 給食経営管理実習Ⅱ 総合演習※ 臨地実習事前事後指導※ 臨地実習Ⅰ(学校給食センター) 臨地実習Ⅵ(給食施設) ゼミナール 卒業研究
専	助教	新保 みさ (29) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達実習 栄養教育論Ⅰ 栄養教育論Ⅱ 栄養教育論実習 総合演習※ 臨地実習事前事後指導※ 臨地実習Ⅴ(保育所・特別支援学校) ゼミナール 卒業研究 学校栄養教育実習 学校栄養教育実習事前事後指導
兼任	教授	金田一 眞澄 (69) <平成30年4月>
		言語学Ⅰ
兼任	教授	森本 博行 (68) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 経営学入門
兼任	教授	中条 潮 (67) <平成30年4月>
		経済学入門Ⅰ 発信力ゼミ
兼任	教授	真野 毅 (62) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 象山学※
兼任	教授	張 勇 (62) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康と運動科学Ⅰ 健康と運動科学Ⅱ シーズンスポーツ グローバル教養ゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	藤田 勉 (62) <平成30年4月>
		心理学 発信カゼミ
兼任	教授	宮下 清 (61) <平成30年4月>
		発信カゼミ リーダーシップ論
兼任	教授	富田 裕子 (59) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 発信カゼミ
兼任	教授	小西 敦 (58) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	谷口(安藤)眞由実 (58) <平成30年4月>
		中国語 I 中国語 II 日本語 II 文学 II (中国文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	教授	伊 大栄 (57) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	宮崎 紀枝 (57) <平成30年4月>
		発信カゼミ 長野県健康社会史

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	藤田 勉 (62) <平成30年4月>
		心理学 発信カゼミ
兼任	教授	宮下 清 (61) <平成30年4月>
		発信カゼミ リーダーシップ論
兼任	教授	富田 裕子 (59) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 発信カゼミ
兼任	教授	小西 敦 (58) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	谷口(安藤)眞由実 (58) <平成30年4月>
		中国語 I 中国語 II 日本語 II 文学 II (中国文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	教授	伊 大栄 (57) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	宮崎 紀枝 (57) <平成30年4月>
		発信カゼミ 長野県健康社会史

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	大室 悦賀 (56) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	田村 秀 (55) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	穴山 梯三 (55) <平成31年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	坂 淳一 (55) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 文学Ⅲ(イギリス文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	教授	太田 光洋 (55) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達概論※
兼任	教授	臼井 則生 (54) <平成30年4月>
		経済学入門Ⅱ 発信カゼミ
兼任	教授	築山 秀夫 (54) <平成30年4月>
		社会学 発信カゼミ
兼任	教授	菅野 正泰 (53) <平成30年4月>
		発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	大室 悦賀 (56) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	田村 秀 (55) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	穴山 梯三 (55) <平成31年4月>
		発信カゼミ
兼任	教授	坂 淳一 (55) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 文学Ⅲ(イギリス文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	教授	太田 光洋 (55) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達概論※
兼任	教授	臼井 則生 (54) <平成30年4月>
		経済学入門Ⅱ 発信カゼミ
兼任	教授	築山 秀夫 (54) <平成30年4月>
		社会学 発信カゼミ
兼任	教授	菅野 正泰 (53) <平成30年4月>
		発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	大南 匠 (52) <平成30年4月>
		音楽 発信力ゼミ
兼任	教授	荒井 聡史 (51) <平成30年4月>
		教育学 発信力ゼミ
兼任	教授	前田 泰弘 (49) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	教授	永田 邦和 (46) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	准教授	Dilenschneider Joseph Justin (59) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III
兼任	准教授	尾島 豊 (59) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 社会福祉学
兼任	准教授	Kirchhoff Cheryl Ellis (57) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	大南 匠 (52) <平成30年4月>
		音楽 発信力ゼミ
兼任	教授	荒井 聡史 (51) <平成30年4月>
		教育学 発信力ゼミ
兼任	教授	前田 泰弘 (49) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	教授	永田 邦和 (46) <平成30年4月>
		発信力ゼミ
兼任	准教授	Dilenschneider Joseph Justin (59) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III
兼任	准教授	尾島 豊 (59) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 社会福祉学
兼任	准教授	Kirchhoff Cheryl Ellis (57) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	金山 美和子 (52) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	二本松 泰子 (50) <平成30年4月>
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 文学Ⅰ(日本文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	萱津(関本)理佳 (50) <平成30年4月>
		プログラミング基礎 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	中村 文彦 (48) <平成30年4月>
		発信カゼミ アカウントティング入門
兼任	准教授	衣川 修平 (47) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	織田 竜也 (48) <平成30年4月>
		スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ 民俗文化論 文化人類学 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	渡邊 望 (44) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達実習
兼任	准教授	山本 直樹 (43) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	首藤 聡一郎 (41) <平成30年4月>
		象山学※ 発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	金山 美和子 (52) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	二本松 泰子 (50) <平成30年4月>
		日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 文学Ⅰ(日本文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	萱津(関本)理佳 (50) <平成30年4月>
		プログラミング基礎 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	中村 文彦 (48) <平成30年4月>
		発信カゼミ アカウントティング入門
兼任	准教授	衣川 修平 (47) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	織田 竜也 (48) <平成30年4月>
		スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ 民俗文化論 文化人類学 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	渡邊 望 (44) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達実習
兼任	准教授	山本 直樹 (43) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	首藤 聡一郎 (41) <平成30年4月>
		象山学※ 発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	馬場 智一 (41) <平成30年4月>
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 哲学 倫理学 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	加藤 貴之 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English Ⅰ Foundations of English Ⅱ Comprehensive English Ⅰ Comprehensive English Ⅱ Comprehensive English Ⅲ Career English for Global Mobility Ⅰ Career English for Global Mobility Ⅱ 発信カゼミ
兼任	准教授	中島 基樹 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English Ⅰ Foundations of English Ⅱ Comprehensive English Ⅰ Comprehensive English Ⅱ Comprehensive English Ⅲ Career English for Global Mobility Ⅰ Career English for Global Mobility Ⅱ 言語学Ⅱ 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	安氏 洋子 (41) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	金 賢仙 (40) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	東 俊之 (40) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	中山 智哉 (40) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達概論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	馬場 智一 (41) <平成30年4月>
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 哲学 倫理学 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	加藤 貴之 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English Ⅰ Foundations of English Ⅱ Comprehensive English Ⅰ Comprehensive English Ⅱ Comprehensive English Ⅲ Career English for Global Mobility Ⅰ Career English for Global Mobility Ⅱ 発信カゼミ
兼任	准教授	中島 基樹 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English Ⅰ Foundations of English Ⅱ Comprehensive English Ⅰ Comprehensive English Ⅱ Comprehensive English Ⅲ Career English for Global Mobility Ⅰ Career English for Global Mobility Ⅱ 言語学Ⅱ 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	安氏 洋子 (41) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	金 賢仙 (40) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	東 俊之 (40) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	中山 智哉 (40) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達概論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	中村 陽人 (38) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	中村 稔彦 (48) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	野口 暢子 (48) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	Richard Jean-Pierre Joseph (48) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	小笠原 明子 (44) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達実習
兼任	講師	宮城 正作 (34) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	白澤 舞 (35) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達実習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	中村 陽人 (38) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	中村 稔彦 (48) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	野口 暢子 (48) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	Richard Jean-Pierre Joseph (48) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	小笠原 明子 (44) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達実習
兼任	講師	宮城 正作 (34) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	講師	白澤 舞 (35) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達実習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	Lucovich Dawn Marie (35) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III
兼任	助教	三浦 正士 (32) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	助教	並木 翔太郎 (31) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 発信カゼミ
兼任	助教	寺川 直樹 (29) <平成30年4月>
		発信カゼミ 教育原論※
兼任	講師	市場 祥子 (77) <平成32年6月>
		学校栄養教育論※ 学校栄養教育実践論※
兼任	講師	松崎 政三 (69) <平成30年9月>
		給食経営管理論 I 給食経営管理論 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	助教	Lucovich Dawn Marie (35) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III
兼任	助教	三浦 正士 (32) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	助教	並木 翔太郎 (31) <平成30年4月>
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 発信カゼミ
兼任	助教	寺川 直樹 (29) <平成30年4月>
		発信カゼミ 教育原論※
兼任	講師	市場 祥子 (77) <平成32年6月>
		学校栄養教育論※ 学校栄養教育実践論※
兼任	講師	松崎 政三 (69) <平成30年9月>
		給食経営管理論 I 給食経営管理論 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	高梨 良夫 (67) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 世界の文化と社会 I
兼任	講師	能勢 博 (67) <平成32年6月>
		運動生理学 運動生理学実習
兼任	講師	笹本 正治 (66) <平成30年9月>
		信州学
兼任	講師	小山 茂喜 (61) <平成32年4月>
		教育方法論
兼任	講師	駒村 哲 (61) <平成30年11月>
		国際関係論
兼任	講師	藤江 玲子 (60) <平成33年4月>
		生徒指導論
兼任	講師	伏木 久始 (57) <平成32年4月>
		教育課程論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	高梨 良夫 (67) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 世界の文化と社会 I
兼任	講師	能勢 博 (67) <平成32年6月>
		運動生理学 運動生理学実習
兼任	講師	笹本 正治 (66) <平成30年9月>
		信州学
兼任	講師	小山 茂喜 (61) <平成32年4月>
		教育方法論
兼任	講師	駒村 哲 (61) <平成30年11月>
		国際関係論
兼任	講師	藤江 玲子 (60) <平成33年4月>
		生徒指導論
兼任	講師	伏木 久始 (57) <平成32年4月>
		教育課程論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	高野 弘子 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	小菅 隼人 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	高橋 東生 (55) <平成32年6月>
		栄養疫学
兼任	講師	田中 浩子 (55) <平成32年6月>
		食ビジネス概論
兼任	講師	三上 龍之 (55) <平成30年11月>
		デザイン思考

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	高野 弘子 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	小菅 隼人 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	高橋 東生 (55) <平成32年6月>
		栄養疫学
兼任	講師	田中 浩子 (55) <平成32年6月>
		食ビジネス概論
兼任	講師	三上 龍之 (55) <平成30年11月>
		デザイン思考

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	越智 康詞 (57) <平成31年9月>
		特別活動論
兼任	講師	野見山 哲生 (54) <平成32年4月>
		公衆衛生学 公衆衛生学実習
兼任	講師	森吉 直子 (52) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	大串 潤児 (48) <平成30年4月>
		歴史(近現代)
兼任	講師	石田 幸央 (48) <平成30年4月>
		I T活用論
兼任	講師	鈴木 彦文 (48) <平成30年4月>
		情報リテラシー
兼任	講師	関 良徳 (46) <平成30年9月>
		憲法
兼任	講師	高柳 充利 (44) <平成31年6月>
		道徳教育論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	越智 康詞 (57) <平成31年9月>
		特別活動論
兼任	講師	野見山 哲生 (54) <平成32年4月>
		公衆衛生学 公衆衛生学実習
兼任	講師	森吉 直子 (52) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	大串 潤児 (48) <平成30年4月>
		歴史(近現代)
兼任	講師	石田 幸央 (48) <平成30年4月>
		I T活用論
兼任	講師	鈴木 彦文 (48) <平成30年4月>
		情報リテラシー
兼任	講師	関 良徳 (46) <平成30年9月>
		憲法
兼任	講師	高柳 充利 (44) <平成31年6月>
		道徳教育論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名		
兼任	講師	鈴木 俊太郎 (42) <平成32年9月>	兼任	講師	鈴木 俊太郎 (42) <平成32年9月>
		教育相談論			教育相談論
兼任	講師	杉山 由希子 (41) <平成30年4月>	兼任	講師	杉山 由希子 (41) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II			Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	岩本 綾 (40) <平成30年4月>	兼任	講師	岩本 綾 (40) <平成30年4月>
		ドイツ語 I ドイツ語 II			ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	豊岡 康史 (38) <平成30年9月>	兼任	講師	豊岡 康史 (38) <平成30年9月>
		世界の文化と社会 II			世界の文化と社会 II
兼任	講師	荒井 英治郎 (38) <平成32年6月>	兼任	講師	荒井 英治郎 (38) <平成32年6月>
		教育制度論			教育制度論
兼任	講師	鈴木 章斗 (36) <平成30年9月>	兼任	講師	鈴木 章斗 (36) <平成30年9月>
		数学的発想			数学的発想
兼任	講師	秋朝 礼恵 (52) <平成30年9月>	兼任	講師	秋朝 礼恵 (52) <平成30年9月>
		社会保障入門			社会保障入門

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は本字の赤字としてください。
・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・特になし

(注)・変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注)・大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
7	4	1	1	13	7	4	1	1	13	7	4	1	1	13
(7)	(4)	(1)	(1)	(13)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢 (歳)	報告書提出時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	1 名	3 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{13}{13} = \boxed{100} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{1}{13} = \boxed{7.69} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1							
2							
合計 (A)				後任補充状況の集計 (B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計 (C)				後任補充状況の集計 (D)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)		後任補充状況の集計 (B) + (D)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{39} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画	
設 置 時 (29年8月)	1. 設置の趣旨・目的等が生かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。	留意事項 開学前から、学長、学部長、学科長等予定者がほぼ毎週、大学運営について協議する態勢を取るとともに、平成29年12月に全教員予定者を対象に会議を開催し、設置の趣旨・目的等に関する事項、開学前から教員予定者として必要な事項等について教員が共通認識をもって教育研究活動等を進めていくことができるよう取り組んだ。 開学後は、各種ガイダンスを実施するとともに個別履修相談に応じ、授業の着実な実施に取り組んでいる。(30)	履行済	
	2. 運動場が別地にあることから、教育に支障がないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。	留意事項 「健康と運動科学」などの授業については、校舎がある三輪キャンパスのアリーナ（体育館）で実施できるため、教育への支障は生じない。また、課外活動についても、運動場がある場所は、大学の象山寮がある後町キャンパスであることから、むしろ身近に使えるという利点も備えているところであり、引き続き学生の活動に配慮していく。(30)	履行済	
	3. 完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	留意事項 完成年度後、定年を迎える教員に代えて若手教員を中心に採用し組織の新陳代謝を図るとともに、学内における昇任を含め、職位のバランスに配慮した教員組織となるよう、採用方針等を策定することとしている。(30)	履行済	
設置計画履行状況 調 査 時	該当なし			

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。

その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<健康発達学部 食健康学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>FD・SD委員会を設置</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>4月11日に第1回委員会を開催し、各学科から選出された委員が参加。今後、必要に応じて開催。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none">・ 教育研究活動の改善のための立案・ 研修プログラムの開発及び実施 等 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none">・ 学務（システム操作含む）に関するガイダンス・ 教員相互の授業参観 等 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none">・ ガイダンスは、講習形式で行った。授業参観等については、今後詳細を検討。 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>学務に関するガイダンスを4月3日に開催し、全専任教員が参加。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>今後実施</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>実施時期 5月3週～4週</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>検討中</p>

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成30年度入学者選抜においては、30人の定員に対し、志願者数は合計233人となり、結果、定員は充足され学生は確保されている。

なお、本年4月1日に設置者を公立大学法人長野県立大学とし、今後、運営の実績については、自己点検・評価を行った上で、公立大学法人長野県立大学評価委員会に提出するとともに、広く公表することとなる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成31年6月末 公表

b 公表方法

- ・大学ホームページで公表予定（平成31年6月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・認証評価機関と認証評価時期について、検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (有 ・ 無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 ()

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

公立大学法人長野県立大学

(2) 大学名

長野県立大学

(3) 大学の位置

〒380-8525
長野県長野市三輪8丁目49番7号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(アンドウ クニタケ) 安藤 国威 (平成30年4月)		
学長	(キンダイチ マスミ) 金田一 眞澄 (平成30年4月)		
学部長	(カサハラ ヨシコ) 笠原 賀子 (平成30年4月)		
学科長等	(オオタ ミツヒロ) 太田 光洋 (平成30年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
健康発達学部 こども学科 学士(教育学)	教育学・ 保育学関係	4年	40人	年次 一人	160人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	40 () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	1.03倍	
志願者数	140 () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	114 () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	52 () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	41 () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.03									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	41 [-] (-)	[-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	41 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	41人	0人	平成30年度	0人	人	
平成31年度	—人	—人	平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成32年度	—人	—人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	—人	—人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	41人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の在学者数については、該当年度当初に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)

により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、

【当該対象年度の在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{41} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<健康発達学部 こども学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
総合教育科目	英語 Foundations of English I	1①	1							9
	Basic English Communication I	1①	1							10
	Foundations of English II	1②	1							9
	Basic English Communication II	1②	1							10
	Comprehensive English I	1③	1							12
	Academic English Communication I	1③	1							10
	Comprehensive English II	1④	1							12
	Academic English Communication II	1④	1							10
	Comprehensive English III	2①	1							12
	Academic English Communication III	2①	1							10
	Career English for Global Mobility I	2②	1							12
	Career English for Global Mobility II	2④	1							12
	諸外国語	フランス語 I	1-2-3-4①	1						
フランス語 II		1-2-3-4②	1							1
ドイツ語 I		1-2-3-4①	1							1
ドイツ語 II		1-2-3-4②	1							1
中国語 I		1-2-3-4①	1							1
中国語 II		1-2-3-4②	1							1
スペイン語 I		1-2-3-4①	1							1
スペイン語 II		1-2-3-4②	1							1
日本語	日本語 I	1①	1			1				
	日本語 II	1②	1			1	1			
人文系科目	心理学	1-2-3-4①	2			1				
	哲学	1-2-3-4③	2							1
	倫理学	1-2-3-4④	2							1
	教育学	1-2-3-4②	2			1				
	言語学 I	1-2-3-4①~②	2							1
	言語学 II	1-2-3-4②	2							1
	文学 I (日本文学)	1-2-3-4③	2							1
	文学 II (中国文学)	1-2-3-4④	2							1
	文学 III (イギリス文学)	1-2-3-4②	2							1
	歴史 (近現代)	1-2-3-4①	2							1
	民俗文化論	1-2-3-4③	2							1
文化人類学	1-2-3-4④	2							1	
音楽	1-2-3-4②	2			1					
社会系科目	国際関係論	1-2-3-4④	2							1
	社会学	1-2-3-4③	2							1
	憲法	1-2-3-4③	2							1
	経済学入門 I	1-2-3-4①	1							1
	経済学入門 II	1-2-3-4③	1							1
	社会保障入門	1-2-3-4③	2							1
系自然・情報	数学的発想	1-2-3-4③	2							1
	生命科学	1-2-3-4③	2							1
	プログラミング基礎	2-3-4③~④	2							1
	IT活用論	1-2-3-4①~②	2							1
基盤科目	発信カゼミ	1通	2			5	6	3	1	47
	デザイン思考	1-2④	2							1
	世界の文化と社会 I	1③	1							1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
総合教育科目	英語 Foundations of English I	1①	1							9
	Basic English Communication I	1①	1							10
	Foundations of English II	1②	1							9
	Basic English Communication II	1②	1							10
	Comprehensive English I	1③	1							12
	Academic English Communication I	1③	1							10
	Comprehensive English II	1④	1							12
	Academic English Communication II	1④	1							10
	Comprehensive English III	2①	1							12
	Academic English Communication III	2①	1							10
	Career English for Global Mobility I	2②	1							12
	Career English for Global Mobility II	2④	1							12
	諸外国語	フランス語 I	1-2-3-4①	1						
フランス語 II		1-2-3-4②	1							1
ドイツ語 I		1-2-3-4①	1							1
ドイツ語 II		1-2-3-4②	1							1
中国語 I		1-2-3-4①	1							1
中国語 II		1-2-3-4②	1							1
スペイン語 I		1-2-3-4①	1							1
スペイン語 II		1-2-3-4②	1							1
日本語	日本語 I	未開講	1				1			
	日本語 II	未開講	1			1	1			
人文系科目	心理学	1-2-3-4①	2			1				
	哲学	1-2-3-4③	2							1
	倫理学	1-2-3-4④	2							1
	教育学	1-2-3-4②	2			1				
	言語学 I	1-2-3-4①~②	2							1
	言語学 II	1-2-3-4②	2							1
	文学 I (日本文学)	1-2-3-4③	2							1
	文学 II (中国文学)	1-2-3-4④	2							1
	文学 III (イギリス文学)	1-2-3-4②	2							1
	歴史 (近現代)	1-2-3-4①	2							1
	民俗文化論	1-2-3-4③	2							1
文化人類学	1-2-3-4④	2							1	
音楽	1-2-3-4②	2			1					
社会系科目	国際関係論	1-2-3-4④	2							1
	社会学	1-2-3-4③	2							1
	憲法	1-2-3-4③	2							1
	経済学入門 I	1-2-3-4①	1							1
	経済学入門 II	1-2-3-4③	1							1
	社会保障入門	1-2-3-4③	2							1
系自然・情報	数学的発想	1-2-3-4③	2							1
	生命科学	1-2-3-4③	2							1
	プログラミング基礎	2-3-4③~④	2							1
	IT活用論	1-2-3-4①~②	2							1
基盤科目	発信カゼミ	1通	2			5	6	3	1	47
	デザイン思考	1-2④	2							1
	世界の文化と社会 I	1③	1							1

	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	世界の文化と社会Ⅱ	1③		1						1
	象山学	1①~②		2						2
	信州学	1③~④		2						1
	情報リテラシー	1通	2							1
	健康と運動科学Ⅰ	1-2-3-4 ①~②		1						1
	健康と運動科学Ⅱ	1-2-3-4 ③~④		1						1
	シーズンスポーツ	1-2-3-4通		1						1
	グローバル教養ゼミ	3-4通		2						8
専門 教育科目	健康発達概論	1①	2			1	1			3
	健康発達実習	1②~③	1			1	2			3
	長野県健康社会史	3②		2						1
	こども学 基礎科目	保育原理	1①	2		1				
	こどもの文化	1①		2		1				
	教育原理	1②		2				1		1
	発達心理学	1②		2		1				
	こどもと音楽	1②		2		1				
	こどもと自然	1②		2		1				
	児童家庭福祉	1③		2		1				
	こどもと運動	1③		2				1		
	保育者論	1④		2		2				
	社会福祉概論	1④		2		1				
	こども学	2①		2		1	1			1
	こどもと造形	2①		2				1		
	小児保健Ⅰ	2②		2						1
	海外プログラム	2③		2		1				
	社会的養護	2④		2		1				
	教育心理学	3①		1		1				
	こどもの食と栄養	3②		2						1
基幹 科目	自然保育論	1③		1			1			
	音楽表現演習	1③~④		1		1				
	保育内容（言葉）	1④		2		1				
	地域子育て支援論	1④		2		1				
	保育内容（健康）	2①		2				1		
	器楽基礎	2①~②		1		1	1			
	保育の指導法	2②		2		1				
	保育内容（環境）	2②		2		1				
	幼児理解の理論と方法	2②		1		1				
	保育内容（表現）	2③		2		1	2			
	ドラマ表現演習	2③		1		1				
	身体表現演習	2④		1				1		
	保育内容総論	2④		2		1				
	乳児保育	2④		2						1
	保育臨床相談	2④		1		1				
	発達支援論	3①		2		1				
	保育内容（人間関係）	3①		2		1				
	保育課程論	3①		2		1				
	社会的養護内容	3①		1		1				
	器楽応用Ⅰ	3①~②		2		1	1			
小児保健Ⅱ	3②		2						1	
相談援助	3③		1		1					
造形表現演習	3③		1				1			
器楽応用Ⅱ	3③~④		2		1	1				
教育史	3④		2						1	
教育の方法と技術	3④		2		1					
小児保健実習	4①		1						1	
保育の観察法と統計解析法	4①		1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	計	准教授	講師	助教	助手	
展開科目	自然保育演習	2②	1			1					
	地域子育て支援演習	2②	1			1					
	発達支援演習	4①	1			1					
	保育者支援論	4③	1			1					
	保育経営論	4④	1			1					
	保育臨床特殊講義Ⅰ	2④	1							1	
	保育臨床特殊講義Ⅱ	3①	1							1	
	保育臨床特殊講義Ⅲ	3②	1							1	
実践科目	教育実習Ⅰ事前事後指導	2③~④	1			1					
	教育実習Ⅰ	2④	2			1					
	保育所実習Ⅰ事前事後指導	3①~②	1				1				
	保育所実習Ⅰ	3②	2				1				
	保育所実習Ⅱ事前事後指導	3③~④	1				1				
	保育所実習Ⅱ	3④	2				1				
	施設実習Ⅰ事前事後指導	3①~②	1			2					
	施設実習Ⅰ	3②	2			2					
	施設実習Ⅱ事前事後指導	3③~④	1			2					
	施設実習Ⅱ	3④	2			2					
	教育実習Ⅱ事前事後指導	4①~②	1			1					
	教育実習Ⅱ	4②	2			1					
	保育・教職実践演習	4③~④	2			1	1	1			1
	総合研究	こども学ゼミⅠ	2通	2			5	6	3	1	
こども学ゼミⅡ		3通	2			5	6	3	1		
卒業研究		4通	4			5	6	3	1		

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育効果上、言語学Ⅰの後に履修できるよう「言語学Ⅱ」の配当年次を変更 ・ 担当教員の都合により、「歴史(近現代)」「国際関係論」「憲法」「社会保障入門」の配当年次を変更

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
40科目	89科目	0科目	129科目	[科目]	[科目]	[科目]	[科目]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{129} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	長野県短期大学と共用 校舎敷地と別地 (自転車約12分)			
	校舎敷地	m ²	31,527.91m ²	m ²	31,527.91m ²				
	運動場用地	m ²	1,400m ²	m ²	1,400m ²				
	小 計	m ²	32,927.91m ²	m ²	32,927.91m ²				
	そ の 他	m ²	7,321.23m ²	m ²	7,321.23m ²				
	合 計	m ²	40,249.14m ²	m ²	40,249.14m ²				
(2) 校舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	長野県短期大学と共用				
	m ² (0m ²)	18,762.76m ² (18,762.76m ²)	m ² (0m ²)	18,762.76m ² (18,762.76m ²)					
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	14室	11室	18室	1室 (補助職員 0人)	2室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	健康発達学部 こども学科		21 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数 長野県短期大学と共用	
	健康発達学部	102,188 [8,975] (100,188 [8,975])	7,572 [1,353] (7,572 [1,353])	13 [10] (13 [10])	745 (745)	2,471 (2,471)	25 (25)		
	計	102,188 [8,975] (100,188 [8,975])	7,572 [1,353] (7,572 [1,353])	13 [10] (13 [10])	745 (745)	2471 (2,471)	25 (25)		
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	1,554m ²		224		170,910				
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体		
	771.7m ²		-						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費等・図書購入費・設備購入費は大学全体
		教員1人当り研究費等	460千円	460千円	図書購入費	55,626千円	14,000千円	14,000千円	
		共同研究費等	9,500千円	9,500千円	設備購入費	503,374千円	5,400千円	5,400千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費を含む。	
		県内出身者 677千円	536千円	536千円	536千円	- 千円	- 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		大学運営費交付金、雑収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	長野県立大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
≪AC対象学部等≫ 健康発達学部 <u>こども学科</u>	4	40	-	160	学士 (教育学)	1.03	平成30年度	長野県長野市三輪8丁目49番7号	
健康発達学部 食健康学科	4	30	-	120	学士 (食健康学)	1.03	平成30年度	同上	
グローバルマネジメント学部 グローバルマネジメント学科	4	170	-	680	学士 (経営学)	1.03	平成30年度	同上	
大学の名称	長野県短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
多文化コミュニケーション学科							平成16年度	長野県長野市三輪8丁目49番7号	平成30年より学生募集停止
国際地域文化専攻	2	-	-	-	短期大学士 (教養)	-			
英語英米文化専攻	2	-	-	-	短期大学士 (文学)	-			
日本語日本文化専攻	2	-	-	-	短期大学士 (文学)	-			
生活科学科					短期大学士 (文学)		平成16年度	同上	同上
健康栄養専攻	2	-	-	-	短期大学士 (生活科学)	-			
生活環境専攻	2	-	-	-	短期大学士 (生活科学)	-			
幼児教育学科	2	-	-	-	短期大学士 (幼児教育学)	-	平成20年度	同上	同上

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<健康発達学部 こども学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	太田 光洋 (55) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達概論※ 保育原理 保育者論※ 保育内容総論 保育経営論 保育臨床特殊講義Ⅳ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	教授	藤田 勉 (62) <平成30年4月>
		心理学 発信力ゼミ 発達心理学 教育心理学 保育の観察法と統計解析法 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	教授	大南 匠 (52) <平成30年4月>
		音楽 発信力ゼミ こどもと音楽 音楽表現演習 器楽基礎 器楽応用Ⅰ 器楽応用Ⅱ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	教授	荒井 聡史 (51) <平成30年4月>
		教育学 発信力ゼミ 保育者論※ こども学※ 保育・教職実践演習※ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	教授	前田 泰弘 (49) <平成30年4月>
		発信力ゼミ こどもと自然 保育内容(環境) 幼児理解の理論と方法 海外プログラム 発達支援論 発達支援演習 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	太田 光洋 (55) <平成30年4月>
		発信力ゼミ 健康発達概論※ 保育原理 保育者論※ 保育内容総論 保育経営論 保育臨床特殊講義Ⅳ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	教授	藤田 勉 (62) <平成30年4月>
		心理学 発信力ゼミ 発達心理学 教育心理学 保育の観察法と統計解析法 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	教授	大南 匠 (52) <平成30年4月>
		音楽 発信力ゼミ こどもと音楽 音楽表現演習 器楽基礎 器楽応用Ⅰ 器楽応用Ⅱ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	教授	荒井 聡史 (51) <平成30年4月>
		教育学 発信力ゼミ 保育者論※ こども学※ 保育・教職実践演習※ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	教授	前田 泰弘 (49) <平成30年4月>
		発信力ゼミ こどもと自然 保育内容(環境) 幼児理解の理論と方法 海外プログラム 発達支援論 発達支援演習 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	尾島 豊 (59) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 社会福祉概論 社会的養護 社会的養護内容 相談援助 施設実習Ⅰ事前事後指導 施設実習Ⅰ 施設実習Ⅱ事前事後指導 施設実習Ⅱ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	准教授	金山 美和子 (54) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 地域子育て支援論 保育の指導法 保育内容(人間関係) 地域子育て支援演習 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	准教授	渡邊 望 (44) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達実習 保育内容(言葉) 保育課程論 教育実習Ⅰ事前事後指導 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ事前事後指導 教育実習Ⅱ 保育・教職実践演習※ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	准教授	山本 直樹 (43) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ こどもの文化 こども学※ ドラマ表現演習 教育の方法と技術 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	准教授	安氏 洋子 (41) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 器楽基礎 保育内容(表現)※ 器楽応用Ⅰ 器楽応用Ⅱ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	尾島 豊 (59) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 社会福祉概論 社会的養護 社会的養護内容 相談援助 施設実習Ⅰ事前事後指導 施設実習Ⅰ 施設実習Ⅱ事前事後指導 施設実習Ⅱ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	准教授	金山 美和子 (54) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 地域子育て支援論 保育の指導法 保育内容(人間関係) 地域子育て支援演習 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	准教授	渡邊 望 (44) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達実習 保育内容(言葉) 保育課程論 教育実習Ⅰ事前事後指導 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ事前事後指導 教育実習Ⅱ 保育・教職実践演習※ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	准教授	山本 直樹 (43) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ こどもの文化 こども学※ ドラマ表現演習 教育の方法と技術 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	准教授	安氏 洋子 (41) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 器楽基礎 保育内容(表現)※ 器楽応用Ⅰ 器楽応用Ⅱ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
専	准教授	中山 智哉 (40) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達概論※ 児童家庭福祉 保育臨床相談 保育者支援論 施設実習Ⅰ事前事後指導 施設実習Ⅰ 施設実習Ⅱ事前事後指導 施設実習Ⅱ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	講師	小笠原 明子 (44) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達実習 自然保育論 自然保育演習 保育所実習Ⅰ事前事後指導 保育所実習Ⅰ 保育所実習Ⅱ事前事後指導 保育所実習Ⅱ 保育・教職実践演習※ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	講師	白澤 舞 (35) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達実習 こどもと運動 保育内容(健康) 保育内容(表現)※ 身体表現演習 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	講師	宮城 正作 (34) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ こどもと造形 保育内容(表現)※ 造形表現演習 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	講師	寺川 直樹 (29) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 教育原理※ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
兼任	教授	金田一 眞澄 (69) ＜平成30年4月＞
		言語学Ⅰ
兼任	教授	森本 博行 (68) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
専	准教授	中山 智哉 (40) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達概論※ 児童家庭福祉 保育臨床相談 保育者支援論 施設実習Ⅰ事前事後指導 施設実習Ⅰ 施設実習Ⅱ事前事後指導 施設実習Ⅱ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	講師	小笠原 明子 (44) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達実習 自然保育論 自然保育演習 保育所実習Ⅰ事前事後指導 保育所実習Ⅰ 保育所実習Ⅱ事前事後指導 保育所実習Ⅱ 保育・教職実践演習※ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	講師	白澤 舞 (35) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達実習 こどもと運動 保育内容(健康) 保育内容(表現)※ 身体表現演習 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	講師	宮城 正作 (34) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ こどもと造形 保育内容(表現)※ 造形表現演習 こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
専	講師	寺川 直樹 (29) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 教育原理※ こども学ゼミⅠ こども学ゼミⅡ 卒業研究
兼任	教授	金田一 眞澄 (69) ＜平成30年4月＞
		言語学Ⅰ
兼任	教授	森本 博行 (68) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	教授	中条 潮 (67) ＜平成30年4月＞
		経済学入門Ⅰ 発信カゼミ
兼任	教授	川島 由起子 (66) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	笠原 賀子 (63) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	木山 徹哉 (63) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 教育原理※ こども学※ 教育史 保育・教職実践演習※
兼任	教授	張 勇 (62) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康と運動科学Ⅰ 健康と運動科学Ⅱ シーズンスポーツ グローバル教養ゼミ
兼任	教授	真野 毅 (62) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 象山学※
兼任	教授	宮下 清 (61) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	富田 裕子 (59) ＜平成30年4月＞
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	教授	中条 潮 (67) ＜平成30年4月＞
		経済学入門Ⅰ 発信カゼミ
兼任	教授	川島 由起子 (66) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	笠原 賀子 (63) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	木山 徹哉 (63) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 教育原理※ こども学※ 教育史 保育・教職実践演習※
兼任	教授	張 勇 (62) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康と運動科学Ⅰ 健康と運動科学Ⅱ シーズンスポーツ グローバル教養ゼミ
兼任	教授	真野 毅 (62) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 象山学※
兼任	教授	宮下 清 (61) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	富田 裕子 (59) ＜平成30年4月＞
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 発信カゼミ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	谷口(安藤)真由実 (58) ＜平成30年4月＞
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 日本語Ⅱ 文学Ⅱ(中国文学) 発信力ゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	教授	小西 敦 (58) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ
兼任	教授	稲山 貴代 (57) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ 健康発達概論※
兼任	教授	宮崎 紀枝 (57) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ 長野県健康社会史 小児保健Ⅰ 小児保健Ⅱ
兼任	教授	尹 大栄 (57) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ
兼任	教授	大室 悦賀 (56) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ
兼任	教授	田村 秀 (55) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ
兼任	教授	坂 淳一 (55) ＜平成30年4月＞
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 文学Ⅲ(イギリス文学) 発信力ゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	教授	杉山(横山)英子 (54) ＜平成30年4月＞
		生命科学 発信力ゼミ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	谷口(安藤)真由実 (58) ＜平成30年4月＞
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 日本語Ⅱ 文学Ⅱ(中国文学) 発信力ゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	教授	小西 敦 (58) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ
兼任	教授	稲山 貴代 (57) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ 健康発達概論※
兼任	教授	宮崎 紀枝 (57) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ 長野県健康社会史 小児保健Ⅰ 小児保健Ⅱ
兼任	教授	尹 大栄 (57) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ
兼任	教授	大室 悦賀 (56) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ
兼任	教授	田村 秀 (55) ＜平成30年4月＞
		発信力ゼミ
兼任	教授	坂 淳一 (55) ＜平成30年4月＞
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 文学Ⅲ(イギリス文学) 発信力ゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	教授	杉山(横山)英子 (54) ＜平成30年4月＞
		生命科学 発信力ゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	教授	臼井 則生 (54) ＜平成30年4月＞
		経済学入門Ⅱ 発信カゼミ
兼任	教授	穴山 梯三 (55) ＜平成31年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	築山 秀夫 (54) ＜平成30年4月＞
		社会学 発信カゼミ
兼任	教授	菅野 正泰 (53) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	中澤 弥子 (53) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達概論※
兼任	教授	石井 陽子 (52) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	永田 邦和 (46) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	准教授	白神 俊幸 (45) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	准教授	Dilenschneider Joseph Justin (59) ＜平成30年4月＞
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	教授	臼井 則生 (54) ＜平成30年4月＞
		経済学入門Ⅱ 発信カゼミ
兼任	教授	穴山 梯三 (55) ＜平成31年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	築山 秀夫 (54) ＜平成30年4月＞
		社会学 発信カゼミ
兼任	教授	菅野 正泰 (53) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	中澤 弥子 (53) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達概論※
兼任	教授	石井 陽子 (52) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	教授	永田 邦和 (46) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	准教授	白神 俊幸 (45) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	准教授	Dilenschneider Joseph Justin (59) ＜平成30年4月＞
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	Kirchhoff Cheryl Ellis (57) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	准教授	二本松 泰子 (50) <平成30年4月>
		日本語 I 日本語 II 文学 I (日本文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	菅津(関本)理佳 (50) <平成30年4月>
		プログラミング基礎 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	草間 かおる (50) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達実習
兼任	准教授	中村 文彦 (48) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	衣川 修平 (47) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	織田 竜也 (48) <平成30年4月>
		スペイン語 I スペイン語 II 民俗文化論 文化人類学 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	首藤 聡一郎 (41) <平成30年4月>
		象山学※ 発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	准教授	Kirchhoff Cheryl Ellis (57) <平成30年4月>
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	准教授	二本松 泰子 (50) <平成30年4月>
		日本語 I 日本語 II 文学 I (日本文学) 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	菅津(関本)理佳 (50) <平成30年4月>
		プログラミング基礎 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	草間 かおる (50) <平成30年4月>
		発信カゼミ 健康発達実習
兼任	准教授	中村 文彦 (48) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	衣川 修平 (47) <平成30年4月>
		発信カゼミ
兼任	准教授	織田 竜也 (48) <平成30年4月>
		スペイン語 I スペイン語 II 民俗文化論 文化人類学 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	首藤 聡一郎 (41) <平成30年4月>
		象山学※ 発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	加藤 貴之 (41) ＜平成30年4月＞
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 発信カゼミ
兼任	准教授	中島 基樹 (41) ＜平成30年4月＞
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 言語学II 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	馬場 智一 (41) ＜平成30年4月＞
		フランス語I フランス語II 哲学 倫理学 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	小木曾(古田)加奈 (41) ＜平成30年4月＞ 発信カゼミ
兼任	准教授	金 賢仙 (40) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	准教授	東 俊之 (40) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	准教授	中村 陽人 (38) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	加藤 貴之 (41) ＜平成30年4月＞
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 発信カゼミ
兼任	准教授	中島 基樹 (41) ＜平成30年4月＞
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 言語学II 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	馬場 智一 (41) ＜平成30年4月＞
		フランス語I フランス語II 哲学 倫理学 発信カゼミ グローバル教養ゼミ
兼任	准教授	小木曾(古田)加奈 (41) ＜平成30年4月＞ 発信カゼミ
兼任	准教授	金 賢仙 (40) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	准教授	東 俊之 (40) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	准教授	中村 陽人 (38) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	加藤 孝士 (36) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達概論※
兼任	准教授	上延(米窪)麻耶 (38) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達実習 こどもの食と栄養
兼任	講師	中村 稔彦 (48) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	講師	Richard Jean-Pierre Joseph (48) ＜平成30年4月＞
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	野口 暢子 (48) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	助教	Lucovich Dawn Marie (35) ＜平成30年4月＞
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月 ＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	加藤 孝士 (36) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達概論※
兼任	准教授	上延(米窪)麻耶 (38) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達実習 こどもの食と栄養
兼任	講師	中村 稔彦 (48) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	講師	Richard Jean-Pierre Joseph (48) ＜平成30年4月＞
		Basic English Communication I Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	野口 暢子 (48) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	助教	Lucovich Dawn Marie (35) ＜平成30年4月＞
		Basic English Communication I Basic English Communication II Academic English Communication I Academic English Communication II Academic English Communication III

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	並木 翔太郎 (31) ＜平成30年4月＞
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 発信カゼミ
兼任	助教	三浦 正士 (32) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	助教	新保 みさ (29) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達実習
兼任	講師	塩野谷 祐子 (47) ＜平成33年4月＞
		小児保健実習
兼任	講師	関 裕子 (55) ＜平成31年11月＞
		乳児保育 保育臨床特殊講義 I
兼任	講師	福岡 寿 (62) ＜平成32年4月＞
		保育臨床特殊講義 II
兼任	講師	菱田 隆昭 (55) ＜平成32年6月＞
		保育臨床特殊講義 III

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	並木 翔太郎 (31) ＜平成30年4月＞
		Foundations of English I Foundations of English II Comprehensive English I Comprehensive English II Comprehensive English III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 発信カゼミ
兼任	助教	三浦 正士 (32) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ
兼任	助教	新保 みさ (29) ＜平成30年4月＞
		発信カゼミ 健康発達実習
兼任	講師	塩野谷 祐子 (47) ＜平成33年4月＞
		小児保健実習
兼任	講師	関 裕子 (55) ＜平成31年11月＞
		乳児保育 保育臨床特殊講義 I
兼任	講師	福岡 寿 (62) ＜平成32年4月＞
		保育臨床特殊講義 II
兼任	講師	菱田 隆昭 (55) ＜平成32年6月＞
		保育臨床特殊講義 III

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	高梨 良夫 (67) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 世界の文化と社会 I
兼任	講師	高野 弘子 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	高梨 良夫 (67) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II 世界の文化と社会 I
兼任	講師	高野 弘子 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	小菅 隼人 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	森吉 直子 (52) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	駒村 哲 (61) <平成30年11月>
		国際関係論
兼任	講師	大串 潤児 (48) <平成30年4月>
		歴史(近現代)
兼任	講師	関 良徳 (46) <平成30年9月>
		憲法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	小菅 隼人 (56) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	森吉 直子 (52) <平成30年4月>
		Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II
兼任	講師	駒村 哲 (61) <平成30年11月>
		国際関係論
兼任	講師	大串 潤児 (48) <平成30年4月>
		歴史(近現代)
兼任	講師	関 良徳 (46) <平成30年9月>
		憲法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	石田 幸央 (48) ＜平成30年4月＞ IT活用論
兼任	講師	岩本 綾 (40) ＜平成30年4月＞ ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	豊岡 康史 (38) ＜平成30年9月＞ 世界の文化と社会 II
兼任	講師	笹本 正治 (66) ＜平成30年9月＞ 信州学
兼任	講師	鈴木 章斗 (36) ＜平成30年9月＞ 数学的発想
兼任	講師	小形 真平 (33) ＜平成30年4月＞ 情報リテラシー
兼任	講師	三上 龍之 (55) ＜平成30年11月＞ デザイン思考
兼任	講師	杉山 由希子 (41) ＜平成30年4月＞ Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	石田 幸央 (48) ＜平成30年4月＞ IT活用論
兼任	講師	岩本 綾 (40) ＜平成30年4月＞ ドイツ語 I ドイツ語 II
兼任	講師	豊岡 康史 (38) ＜平成30年9月＞ 世界の文化と社会 II
兼任	講師	笹本 正治 (66) ＜平成30年9月＞ 信州学
兼任	講師	鈴木 章斗 (36) ＜平成30年9月＞ 数学的発想
兼任	講師	小形 真平 (33) ＜平成30年4月＞ 情報リテラシー
兼任	講師	三上 龍之 (55) ＜平成30年11月＞ デザイン思考
兼任	講師	杉山 由希子 (41) ＜平成30年4月＞ Foundations of English I Basic English Communication I Foundations of English II Basic English Communication II Comprehensive English I Academic English Communication I Comprehensive English II Academic English Communication II Comprehensive English III Academic English Communication III Career English for Global Mobility I Career English for Global Mobility II

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	秋朝 礼恵 (52) <平成30年9月>
		社会保障入門

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	講師	秋朝 礼恵 (52) <平成30年9月>
		社会保障入門

- (注)
- ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は本字の赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・特になし

(注)・変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

(注)・大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
5	6	3	1	15	5	6	3	1	15	5	6	3	1	15
(5)	(6)	(3)	(1)	(15)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。

・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。

・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、

完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢 (歳)	報告書提出時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	1
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{15} = \boxed{100} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1							
2							
合計 (A)				後任補充状況の集計 (B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計 (C)				後任補充状況の集計 (D)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (A) + (C)		後任補充状況の集計 (B) + (D)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{39} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画	
設 置 時 (29年8月)	1. 設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。	留意事項	開学前から、学長、学部長、学科長等予定者がほぼ毎週、大学運営について協議する態勢を取るとともに、平成29年12月に全教員予定者を対象に会議を開催し、設置の趣旨・目的等に関する事項、開学前から教員予定者として必要な事項等について教員が共通認識をもって教育研究活動等を進めていくことができるよう取り組んだ。 開学後は、各種ガイダンスを実施するとともに個別履修相談に応じ、授業の着実な実施に取り組んでいる。(30)	履行済	
	2. 運動場が別地にあることから、教育に支障がないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。	留意事項	「健康と運動科学」などの授業については、校舎がある三輪キャンパスのアリーナ（体育館）で実施できるため、教育への支障は生じない。また、課外活動についても、運動場がある場所は、大学の象山寮がある後町キャンパスであることから、むしろ身近に使えるという利点も備えているところであり、引き続き学生の活動に配慮していく。(30)	履行済	
設置計画履行状況 調 査 時	該当なし				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<健康発達学部 こども学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
① 教育課程等の概要 社会的養護内容の授業形態：講義	① 指定保育士養成施設の申請に係る協議結果を踏まえ 授業形態を演習に変更した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 FD・SD委員会を設置</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 4月11日に第1回委員会を開催し、各学科から選出された委員が参加。今後、必要に応じて開催。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育研究活動の改善のための立案 ・ 研修プログラムの開発及び実施 等 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学務（システム操作含む）に関するガイダンス ・ 教員相互の授業参観 等 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガイダンスは、講習形式で行った。授業参観等については、今後詳細を検討。 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 学務に関するガイダンスを4月3日に開催し、全専任教員が参加。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 今後実施</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 実施時期 5月3週～4週</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 検討中</p>

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成30年度入学者選抜においては、40人の定員に対し、志願者数は合計140人となり、結果、定員は充足され学生は確保されている。

なお、本年4月1日に設置者を公立大学法人長野県立大学とし、今後、運営の実績については、自己点検・評価を行った上で、公立大学法人長野県立大学評価委員会に提出するとともに、広く公表することとなる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成31年6月末 公表

b 公表方法

- ・大学ホームページで公表予定（平成31年6月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

- ・認証評価機関と認証評価時期について、検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (有 ・ 無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 ()

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。